

令和5年

「岩手県の東日本大震災津波からの復興に  
関する意識調査」結果（データ編）

令和5年5月

岩 手 県





## 目次

はじめに	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
調査の概要	・・・・・・・・・・・・・・・・	2
調査結果の概要	・・・・・・・・・・・・・・・・	3
地域別集計結果	・・・・・・・・・・・・・・・・	2 2
統計表	・・・・・・・・・・・・・・・・	4 1
調査票	・・・・・・・・・・・・・・・・	8 3



# はじめに

## 1 「岩手県の東日本大震災津波からの復興に関する意識調査」について

岩手県では、東日本大震災津波からの復興を進めるため、平成 23 年 8 月に「岩手県東日本大震災津波復興計画」を策定し、復興に向けた取組を進めてきました。

令和元年度からは、「いわて県民計画（2019～2028）」長期ビジョン第 4 章に「復興推進の基本方向」を位置づけ、「第 1 期復興推進プラン」（令和元年度～令和 4 年度まで）及び「第 2 期復興推進プラン」（令和 5 年度～令和 8 年度まで）に基づき、三陸のよりよい復興の実現のために必要な事業を実施していこうとしています。

この調査は、復興推進プランの進行管理の一環として、プランに基づいて県等が行う施策、事業の実施状況や進捗に関し、県民がどの程度重要だと感じ、どの程度復旧・復興を実感しているか等を毎年継続的に把握するために実施するもので、今回が 12 回目の調査となります。

## 2 調査対象者数の配分方法

調査対象者の抽出については、甚大な被害が生じた沿岸部 12 市町村における調査結果に一定の精度を確保するため、全県の調査者数 5,000 人について、はじめに 200 人ずつ沿岸部 12 市町村に均等に割り振り、残り 2,600 人をその他の 21 市町村に人口比で配分しています。

## 3 集計方法

前述の「2 調査対象者数の配分方法」のとおり、調査対象者数を地域別の人口構成比で割り振っていないことから、単純に集計された県全体及び地域別の調査結果は、本県の地域別の人口構成比を反映していないものになります。

したがって、県全体及び地域別の集計については、実際の回答数に市町村別の人口構成比を考慮することによって、県全体の調査結果を実勢に近づける集計（母集団拡大集計）を行っています。

これを具体的に説明すると、市町村別の回答数（選択肢ごと）に、「令和 4 年人口移動報告年報による市町村別 18 歳以上人口÷市町村別の標本数（有効回答数）」で求められるウェイトを乗じて集計するものです。

なお、「性別」、「年代別」、「被害状況別」の集計については、実際の回答数（割合）としています（単純集計）。

## 4 その他

- ・ 沿岸部とは、下記の沿岸北部及び沿岸南部の 12 市町村、内陸部とは、県内 33 市町村から沿岸部を除いた 21 市町村です。沿岸北部とは、洋野町、久慈市、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町の 6 市町村、沿岸南部とは、宮古市、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市の 6 市町村です。
- ・ 割合は、小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合や各項目の小計が合わない場合があります。



# 調査の概要

## I 目的

復興推進プランに基づいて県が行う施策、事業の実施状況や進捗に関し、県民がどの程度重要だと感じ、どの程度復旧・復興を実感しているかを毎年継続的に把握することにより、計画の実効性を高め、長期にわたる復興に向けた取組の着実な推進を図るもの。

## II 調査の概要

- 1 調査対象 県内に居住する18歳以上の男女個人
- 2 調査対象者数 5,000人
- 3 抽出方法 選挙人名簿からの層化二段無作為抽出
- 4 調査方法 調査票によるアンケート調査（郵送法）
- 5 調査時期 令和5年1月～2月
- 6 調査項目
  - ・全般的な復旧・復興の実感などについて
  - ・具体的な（施策別の）復旧・復興の重要度・実感などについて
  - ・東日本大震災津波の風化について
  - ・復旧・復興に向けた優先施策について
  - ・新型コロナウイルス感染症の復興への影響について
  - ・「あなた」や世帯の状況について
  - ・東日本大震災津波の影響について
- 7 回収結果 令和5年 有効回収率 60.3%（3,016人／5,000人）  
 （前回 令和4年 有効回収率 63.8%（3,191人／5,000人））
- 8 回答者の属性

性別	人数	割合
男性	1,299	43.1%
女性	1,680	55.7%
その他	2	0.1%
不明・無回答	35	1.2%

居住地別	人数	割合
沿岸部	1,375	45.6%
・沿岸北部	717	23.8%
・沿岸南部	658	21.8%
内陸部	1,603	53.1%
県外	14	0.5%
不明・無回答	24	0.8%

年齢別	人数	割合
19歳以下	25	0.8%
20～29歳	145	4.8%
30～39歳	215	7.1%
40～49歳	400	13.3%
50～59歳	466	15.5%
60～69歳	658	21.8%
70歳以上	1,073	35.6%
不明・無回答	34	1.1%

職業別	人数	割合
自営業主	256	8.5%
家族従事者	106	3.5%
会社・団体役員	572	19.0%
常用雇用者	399	13.2%
臨時雇用者	315	10.4%
学生	49	1.6%
専業主婦（主夫）	374	12.4%
無職	785	26.0%
その他	110	3.6%
不明・無回答	50	1.7%

住まいへの被害	人数	割合
被害あり	746	24.7%
被害なし	2,154	71.4%
不明・無回答	116	3.8%

家族への被害	人数	割合
被害あり	99	3.3%
（死亡・行方不明・負傷）		
被害なし	2,740	90.8%
その他	74	2.5%
不明・無回答	107	3.5%
（複数回答）		

### ■留意事項■

- 沿岸部とは、下記の沿岸北部及び沿岸南部の12市町村、内陸部とは、県内33市町村から沿岸部を除いた21市町村です。  
 沿岸北部とは、洋野町、久慈市、野田村、普代村、田野畑村、岩泉町の6市町村、  
 沿岸南部とは、宮古市、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市の6市町村です。
- 集計においては、実際の回答数に市町村別の人口構成比を考慮することで、県全体の調査結果を実勢に近づける集計（母集団拡大集計）を行っています。
- 割合は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合や各項目の小計が合わない場合があります。
- 選挙人名簿の登録年齢に合わせ、調査対象を20歳以上から18歳以上に引き下げています。



# 調査結果の概要



Ⅲ 調査結果の概要

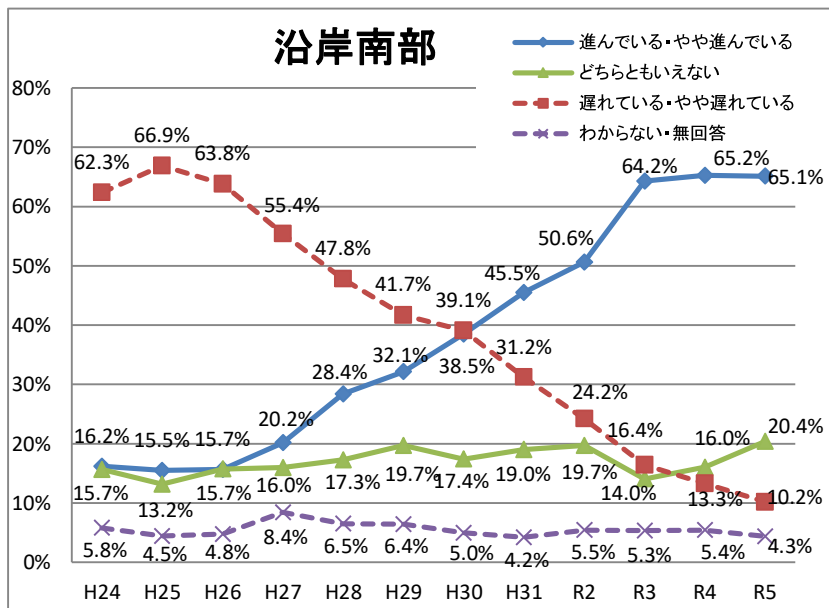
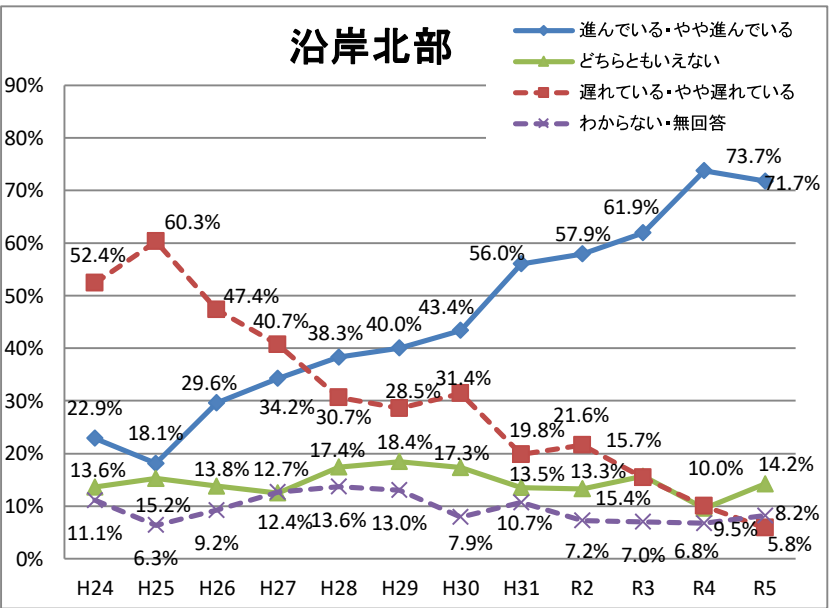
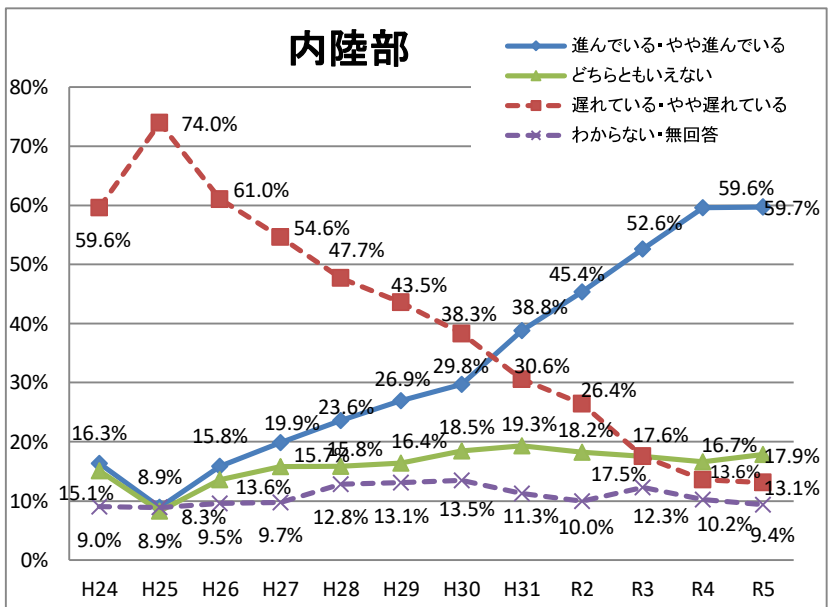
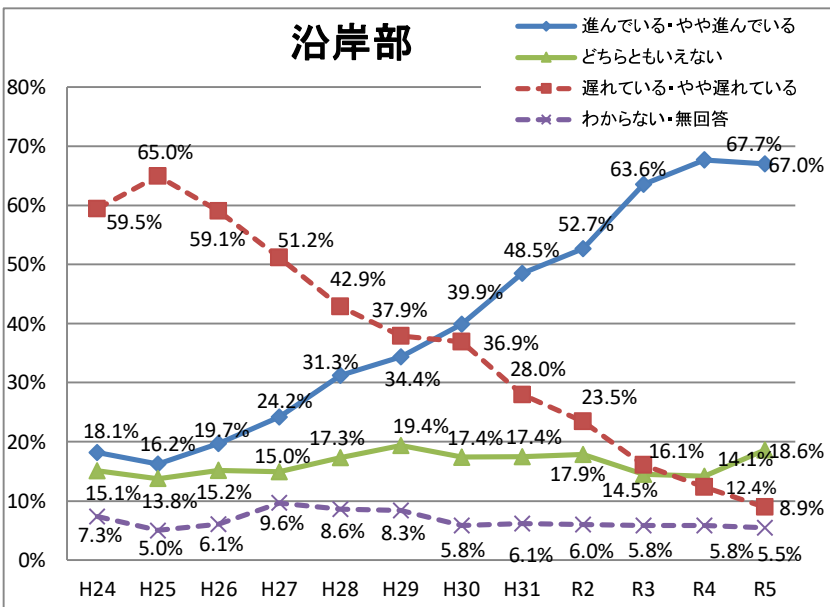
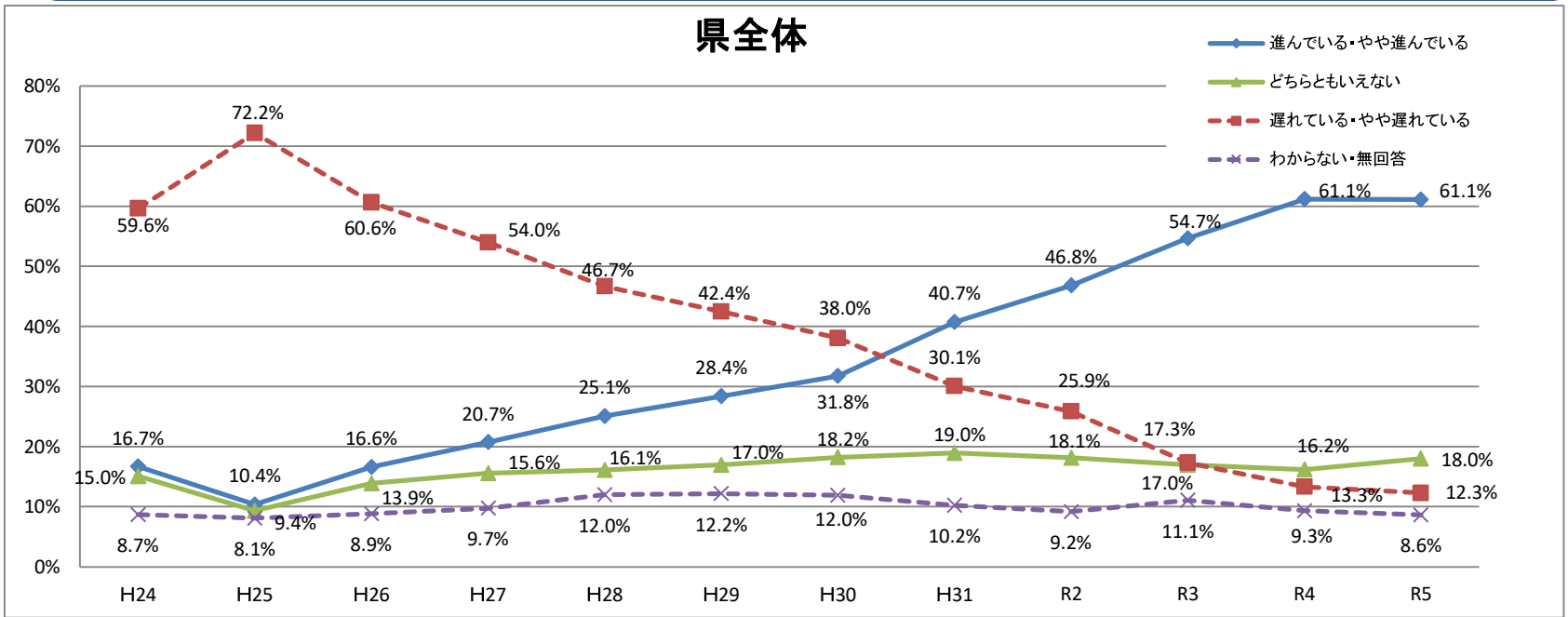
1 全般的な復旧・復興の実感などについて

(1) 岩手県全体の復旧・復興の実感

【問】 岩手県全体をみて、震災からの復旧・復興が進んでいると感じますか。

○岩手県全体の復旧・復興の実感について、県全域では「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」の合計(61.1%)は、前回(令和4年)調査の合計(61.1%)から増減なし、「遅れていると感じる」「やや遅れていると感じる」の合計(12.3%)は、前回調査の合計(13.3%)から1.0ポイント減少している。

○地域別に見ると、「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」の合計は、前回調査に比べ、沿岸部で0.7ポイント減少、内陸部で0.1ポイント増加し、「遅れていると感じる」「やや遅れていると感じる」の合計は、沿岸部で3.5ポイント、内陸部で0.5ポイントともに減少している。また、「岩手県全体の復旧・復興の実感」は、前回調査同様、沿岸部の回答が内陸部の回答を上回る結果となっている。



<令和5年調査結果>

	進んでいると感じる	やや進んでいると感じる	どちらともいえない	やや遅れていると感じる	遅れていると感じる	わからない・無回答	合計
県計	28.5%	32.6%	18.0%	8.0%	4.3%	8.6%	100.0%
沿岸部	32.8%	34.2%	18.6%	5.5%	3.4%	5.5%	100.0%
沿岸北部	36.3%	35.4%	14.2%	3.3%	2.5%	8.2%	100.0%
沿岸南部	31.4%	33.7%	20.4%	6.4%	3.8%	4.3%	100.0%
内陸部	27.5%	32.2%	17.9%	8.5%	4.6%	9.4%	100.0%

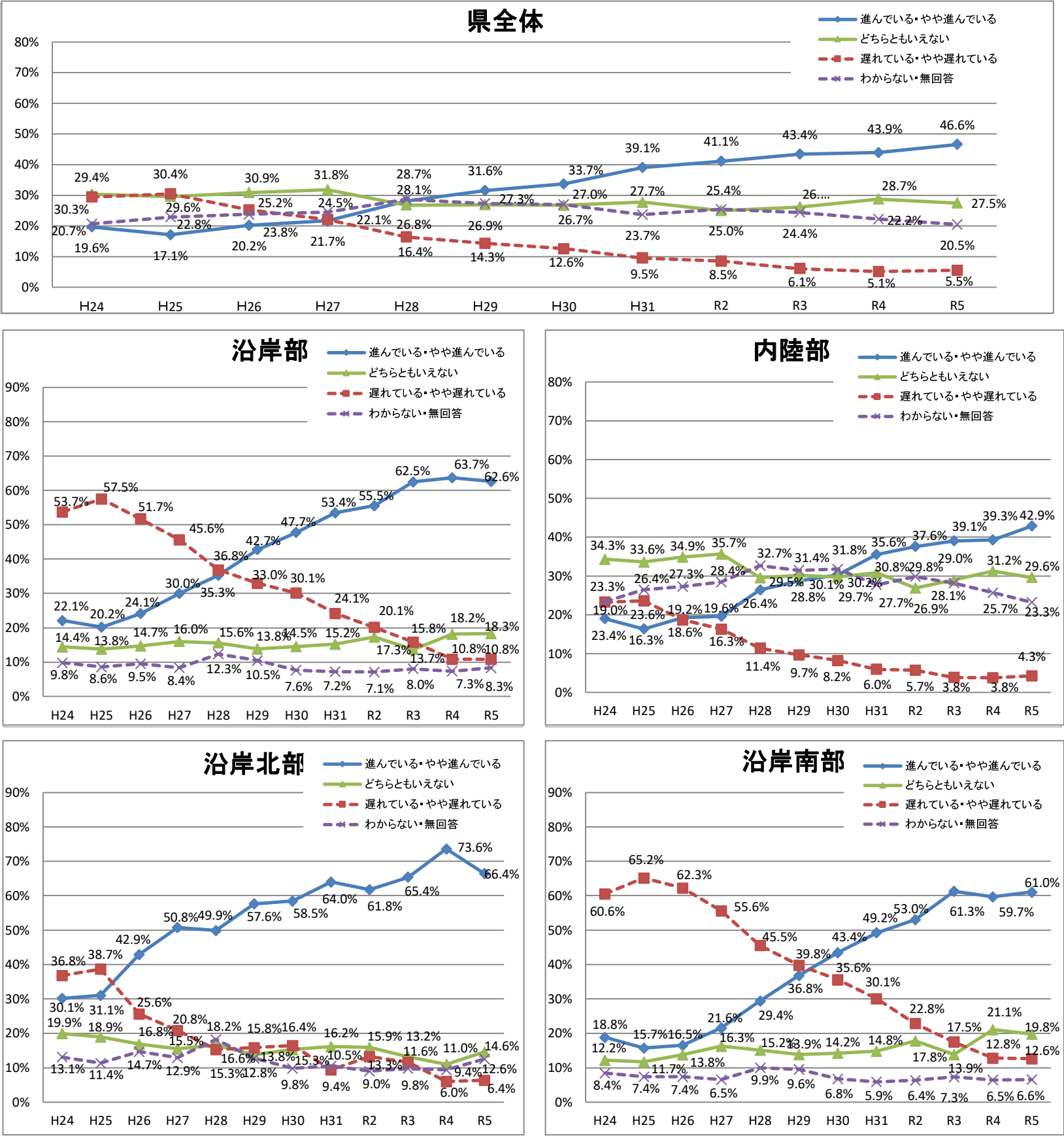


(2) お住まいの市町村の復旧・復興の実感

【問】 あなたがお住まいの市町村をみて、震災からの復旧・復興が進んでいると感じますか。  
なお、震災時にお住まいだった市町村から転居されている方は、震災時にお住まいだった市町村の状況について、お答えください。

○お住まいの市町村の復旧・復興の実感について、県全域では「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」の合計(46.6%)は、前回(令和4年)調査の合計(43.9%)から2.7ポイント増加し、「遅れていると感じる」「やや遅れていると感じる」の合計(5.5%)は、前回調査の合計(5.1%)から0.4ポイント増加している。

○地域別に見ると、「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」の合計は、前回調査に比べ、沿岸部で1.1ポイント減少、内陸部で3.6ポイント増加し、「遅れていると感じる」「やや遅れていると感じる」の合計は、沿岸部では横ばい、内陸部では0.5ポイントの増加であった。



<令和5年調査結果>

	進んでいると感じる	やや進んでいると感じる	どちらともいえない	やや遅れていると感じる	遅れていると感じる	わからない・無回答	合計
県計	28.2%	18.4%	27.5%	3.5%	2.0%	20.5%	100.0%
沿岸部	32.8%	29.8%	18.3%	6.0%	4.8%	8.3%	100.0%
沿岸北部	37.2%	29.3%	14.6%	4.1%	2.3%	12.6%	100.0%
沿岸南部	31.0%	30.0%	19.8%	6.7%	5.9%	6.6%	100.0%
内陸部	27.1%	15.8%	29.6%	3.0%	1.3%	23.3%	100.0%

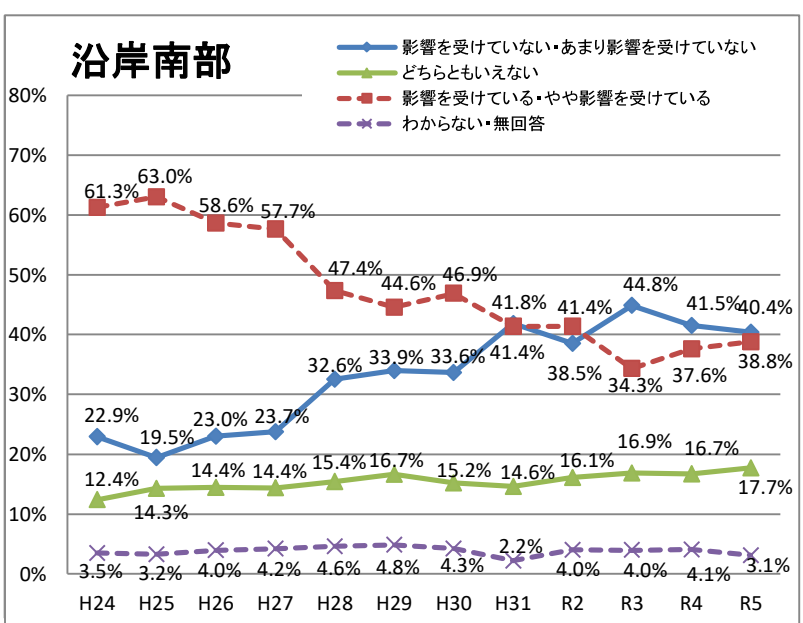
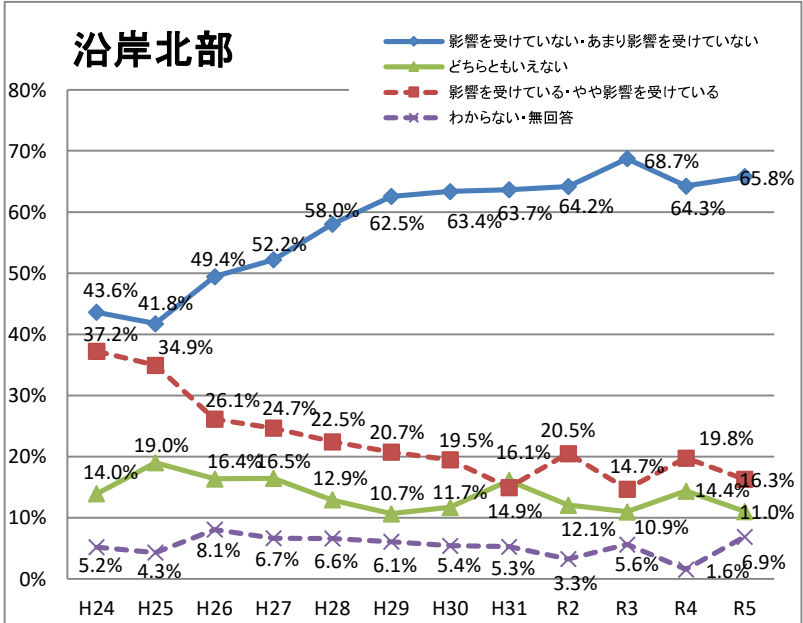
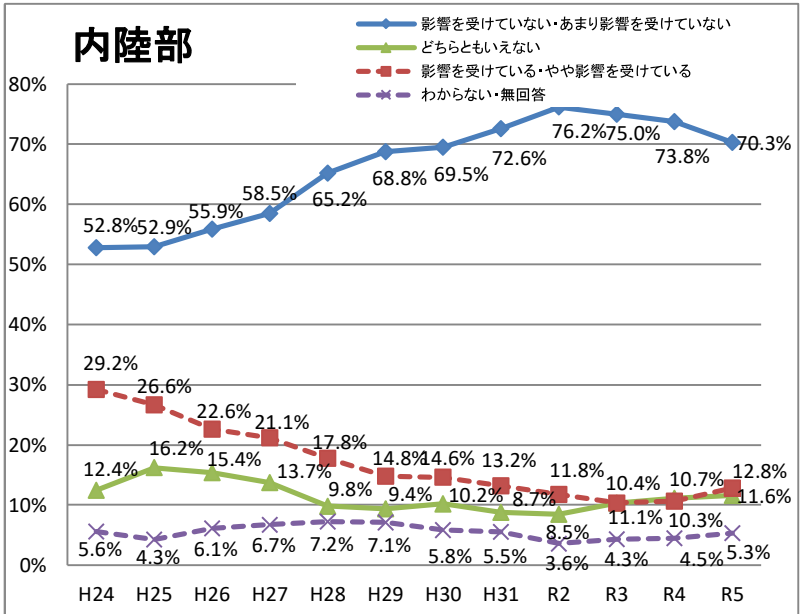
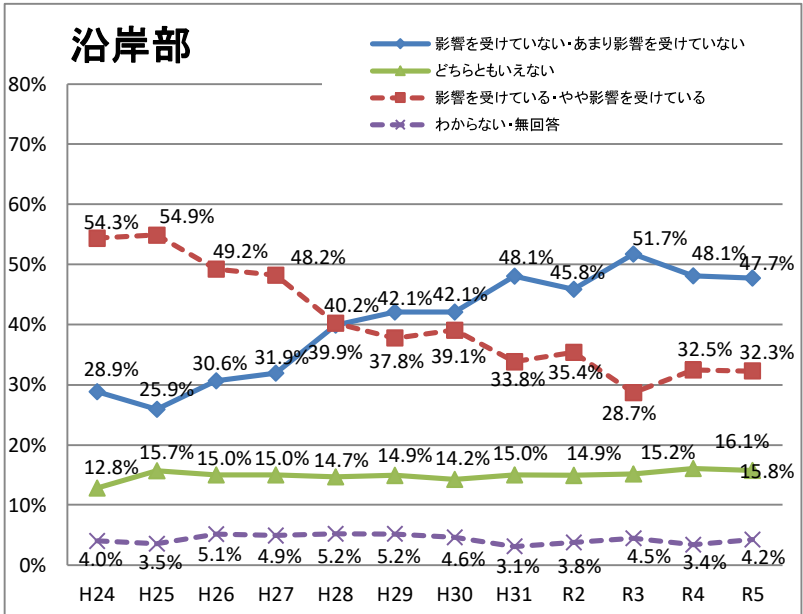
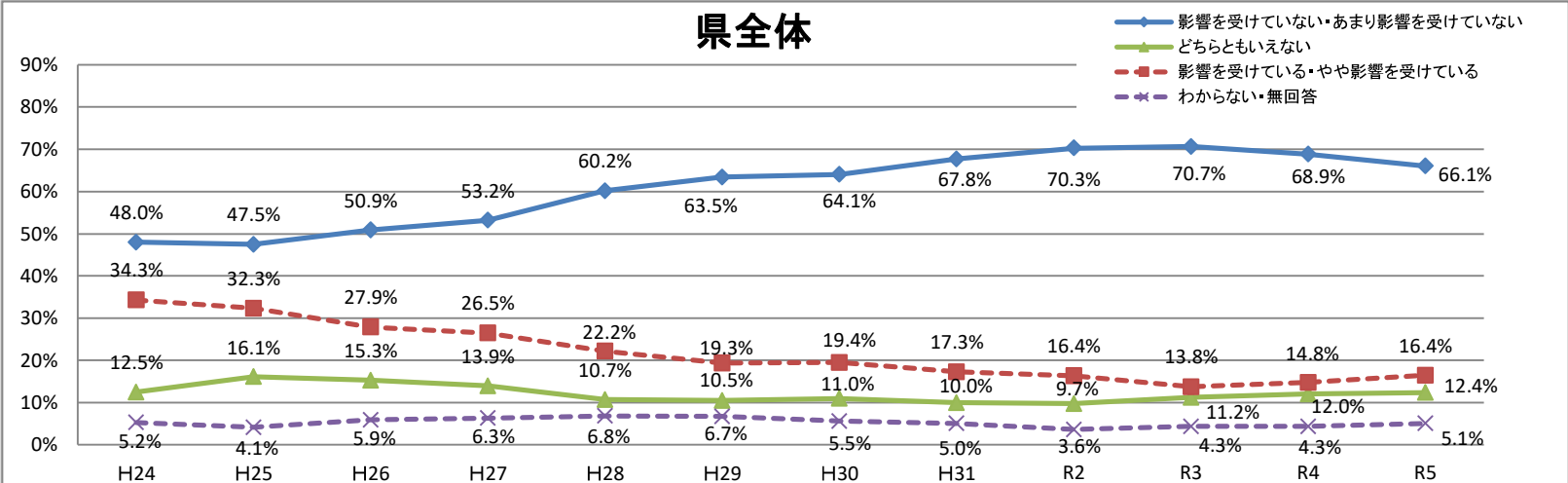


(3) 現在の生活への震災の影響

【問】 あなた自身の現在の生活は、震災の影響をどの程度受けていますか。

○現在の生活への震災の影響について、県全域では「影響を受けていない」「あまり影響を受けていない」の合計（66.1％）は、前回（令和4年）調査の合計（68.9％）から2.8ポイント減少し、「影響を受けている」「やや影響を受けている」の合計（16.4％）は、前回調査の合計（14.8％）から1.6ポイント増加している。

○地域別に見ると、沿岸部では「影響を受けていない」「あまり影響を受けていない」の合計（47.7％）は0.4ポイント、内陸部では合計（70.3％）で3.5ポイント前回調査に比べて減少している。また、沿岸部では「影響を受けている」「やや影響を受けている」が合計（32.3％）で0.2ポイント減少した。



< 令和5年調査結果 >

	影響を受けていない	あまり影響を受けていない	どちらともいえない	やや影響を受けている	影響を受けている	わからない・無回答	合計
県計	32.8%	33.2%	12.4%	10.3%	6.1%	5.1%	100.0%
沿岸部	18.0%	29.7%	15.8%	15.7%	16.5%	4.2%	100.0%
沿岸北部	29.8%	36.0%	11.0%	8.9%	7.4%	6.9%	100.0%
沿岸南部	13.2%	27.2%	17.7%	18.5%	20.3%	3.1%	100.0%
内陸部	36.3%	34.1%	11.6%	9.1%	3.7%	5.3%	100.0%



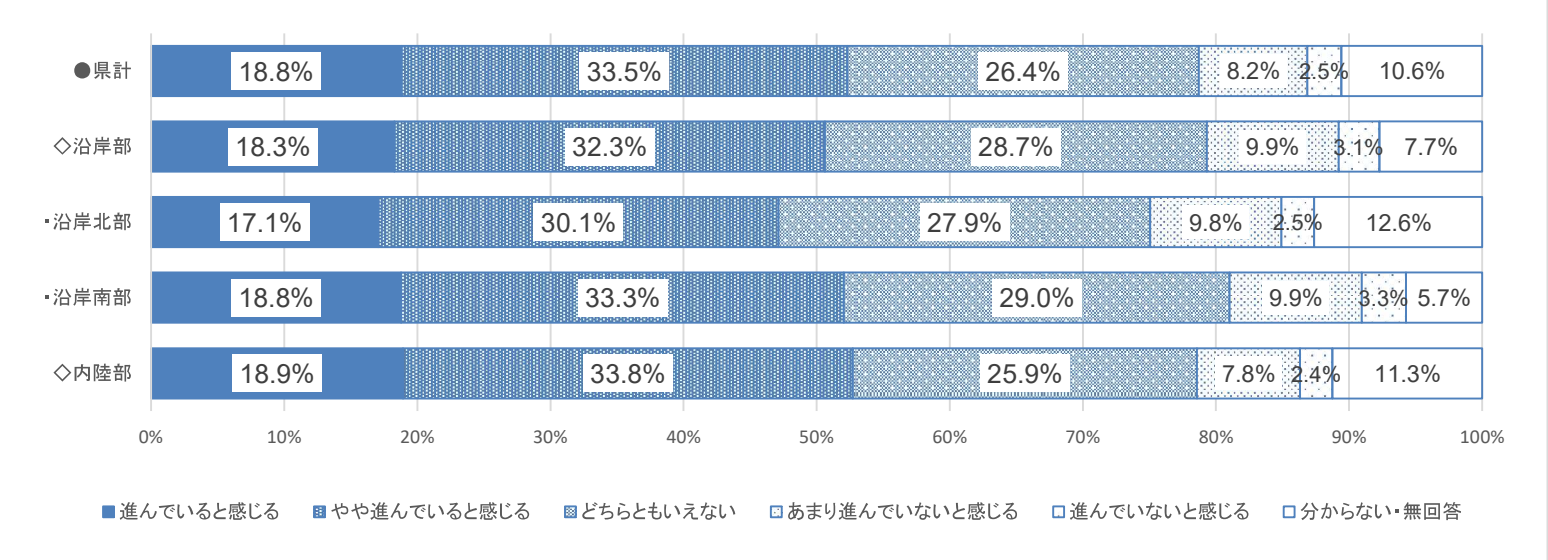
(4) 東日本大震災津波の風化

【問】 あなたは、東日本大震災津波の風化が進んでいると感じますか。

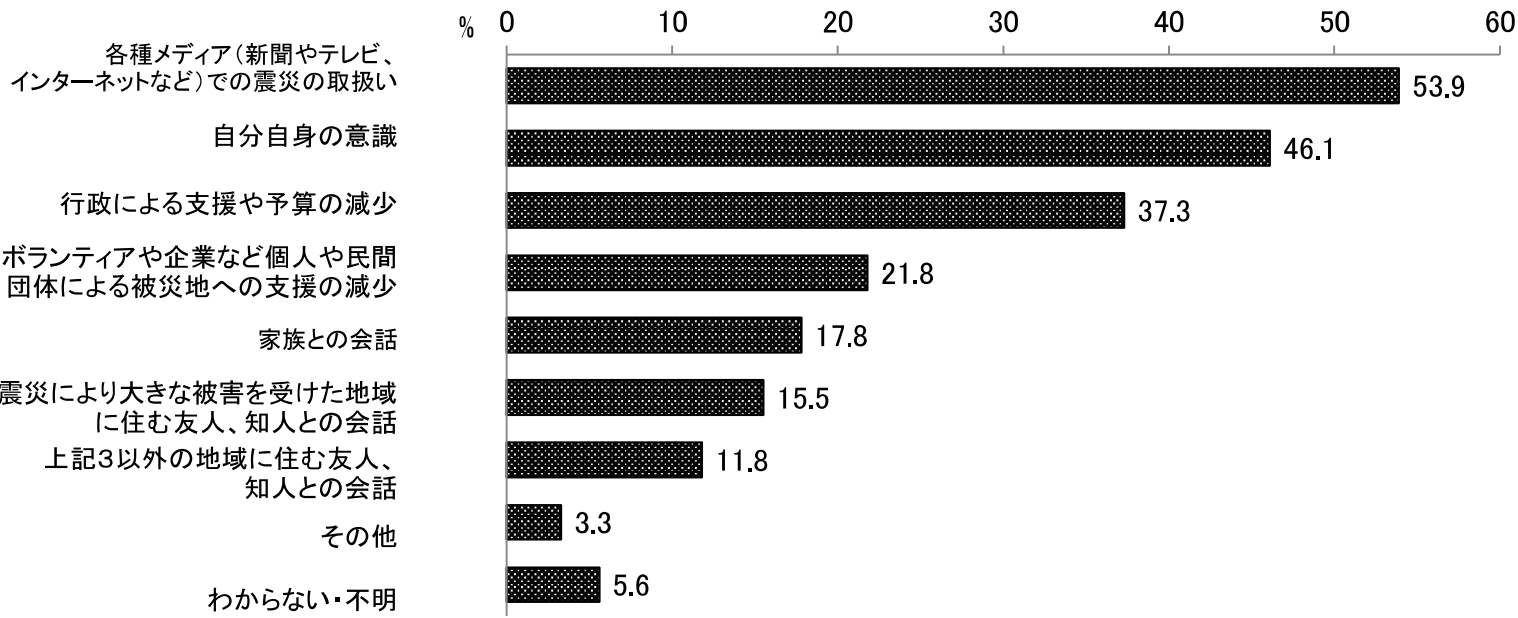
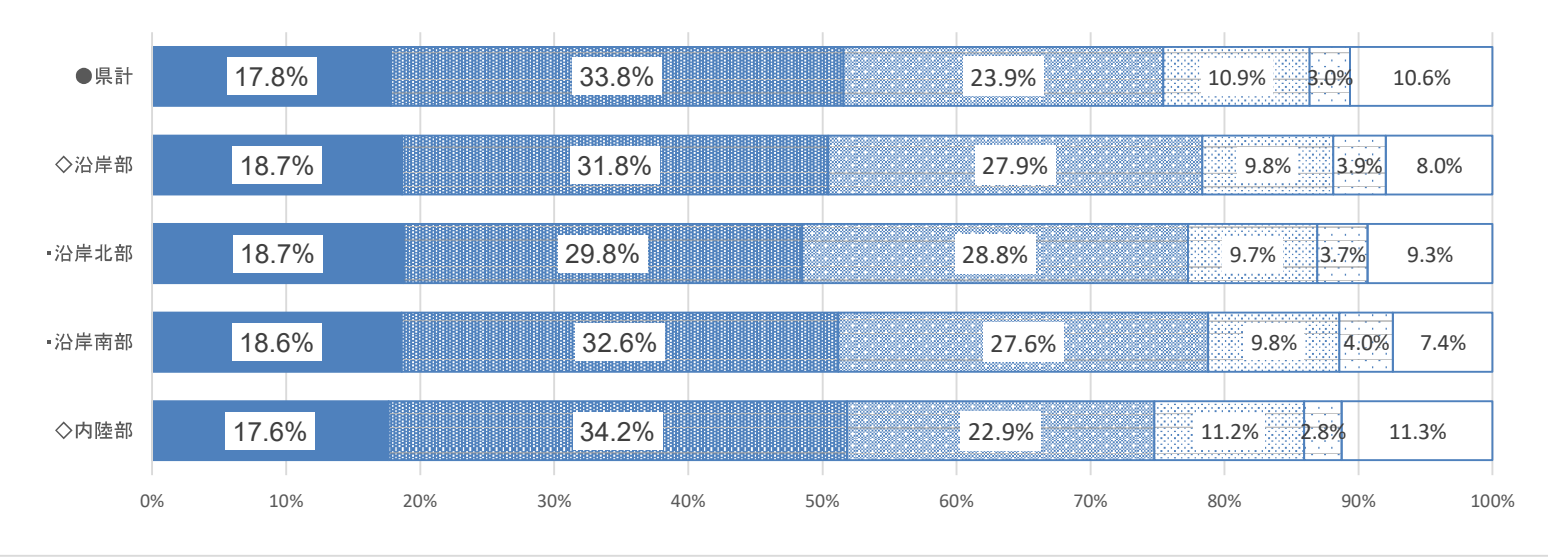
○東日本大震災津波の風化について、県全域では「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」の割合の合計（52.3%）が高くなっている。一方、「進んでいないと感じる」「あまり進んでいないと感じる」の割合の合計は10.7%であった。  
○地域別に見ると、沿岸部で「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」の合計は、50.6%、内陸部では合計52.7%でともに「進んでいないと感じる」「あまり進んでいないと感じる」の合計よりも高い割合を占めた。

○「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」とした回答した背景として、「各種メディア（新聞やテレビ、インターネットなど）での震災の取扱い（53.9%）」、「自分自身の意識（46.1%）」、「行政による支援や予算の減少（37.3%）」の割合が高かった。

令和5年意識調査結果



【参考】令和4年意識調査結果



< 令和5年調査結果 >

	進んでいないと感じる	やや進んでいないと感じる	どちらともいえない	やや進んでいると感じる	進んでいると感じる	分からない・無回答	合計
県計	2.5%	8.2%	26.4%	33.5%	18.8%	10.6%	100.0%
沿岸部	3.1%	9.9%	28.7%	32.3%	18.3%	7.7%	100.0%
沿岸北部	2.5%	9.8%	27.9%	30.1%	17.1%	12.6%	100.0%
沿岸南部	3.3%	9.9%	29.0%	33.3%	18.8%	5.7%	100.0%
内陸部	2.4%	7.8%	25.9%	33.8%	18.9%	11.3%	100.0%

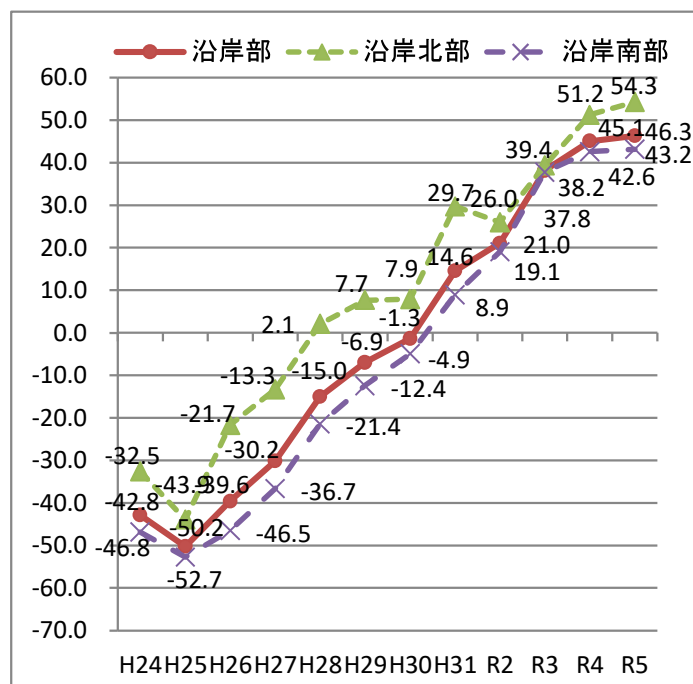
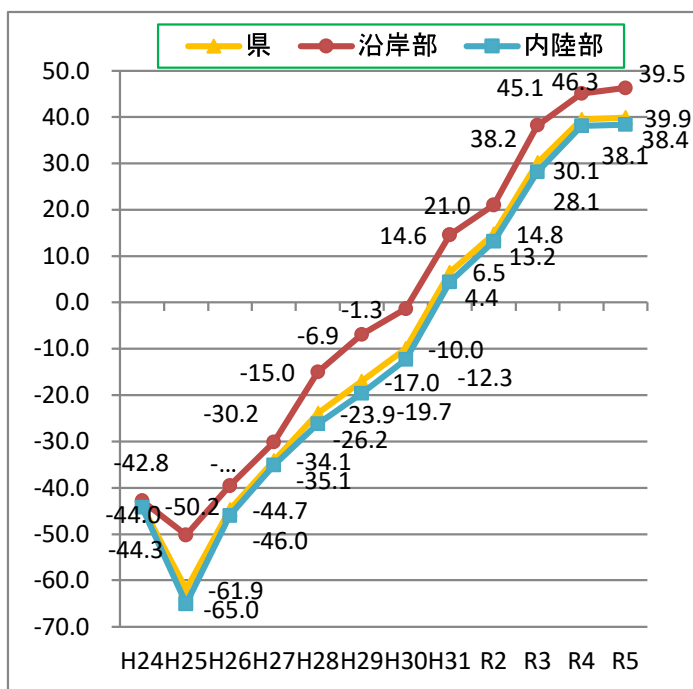


(参考①)動向判断指数(DI)の推移

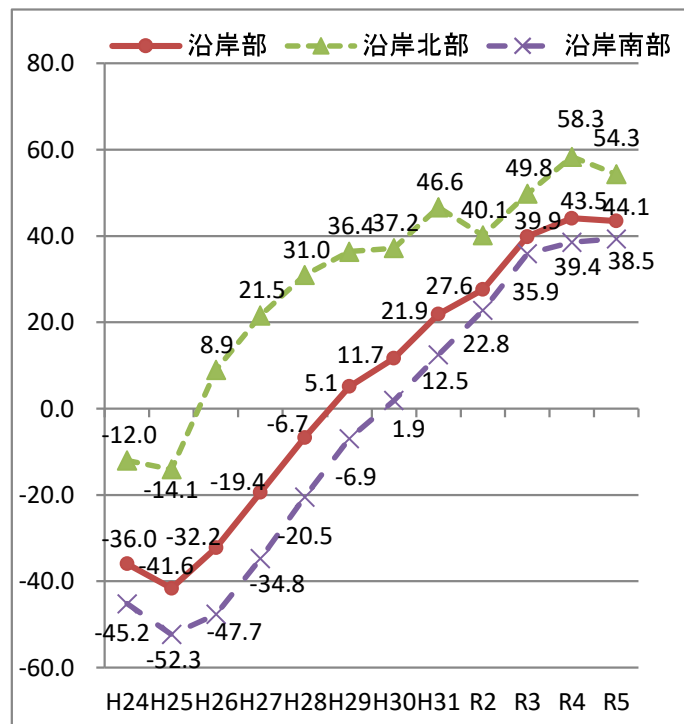
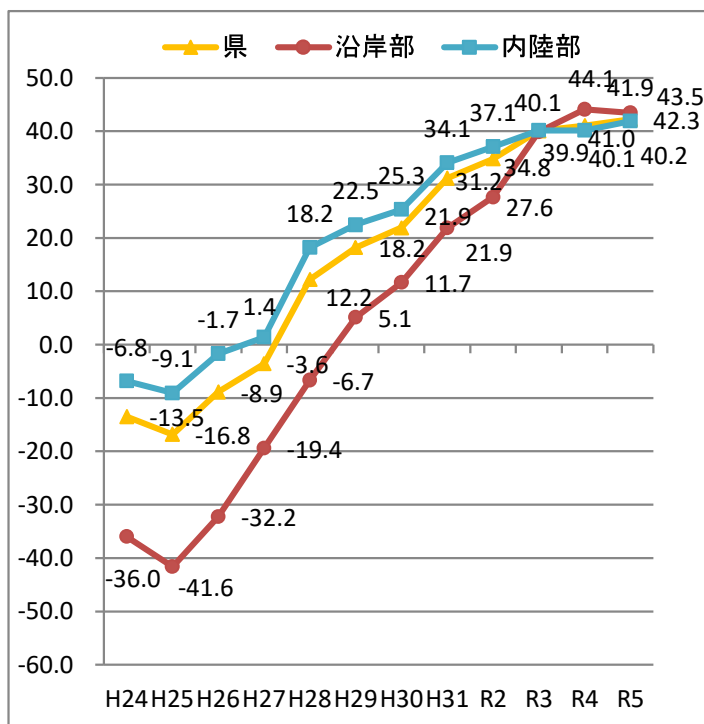
<動向判断指数(DI)>

掲載する折れ線グラフは、各回調査の動向判断指数(DI)について時系列にその推移を表したものである。

1-(1)岩手県全体の復旧・復興の実感 (p.2)



1-(2)お住まいの市町村の復旧・復興の実感 (p.3)



☆DIの算出方法

5段階の選択肢毎の回答数がそれぞれA、B、C、D、Eのとき、次式により単純集計して全回答に対する構成比率を求める。

$$DI = \{(A \times 2 + B) - (D + E \times 2)\} \div 2 \div (A + B + C + D + E) \times 100$$



## 2 復旧・復興の取組の重要度、復旧・復興の実感などについて

【問】「いわて県民計画(2019～2028)」の4本の柱に基づいた復興を実現するための具体的な取組について、「あなたから見た重要度」と「あなたの復旧・復興の実感」について伺います。

○施策別の復旧・復興の重要度・実感などについては、「復旧・復興の実感」に比べて「重要度」が全般的に高い水準にあり、復興促進ニーズ度(「重要度」の値から「復旧・復興の実感」の値を減じたもの)は、概ね増加傾向にはあるものの依然として一定の水準となっている。

### 項目別の重要度、復旧・復興の実感、復興促進ニーズ度(県全域)

4本の柱	番号	項目	重要度	復旧・復興の実感	復興促進ニーズ度	
					(R4)	
安全の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.70	3.53	1.17	1.14
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.56	4.00	0.56	0.64
	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策	4.27	2.72	1.54	1.60
	1-4	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.65	3.55	1.10	0.99
暮らしの再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.57	2.92	1.65	1.62
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.63	3.01	1.62	1.65
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.48	3.19	1.29	1.33
	2-11	被災地域のコミュニティ活動(自治会、町内会など)の活性化	4.27	3.07	1.21	1.18
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.60	3.47	1.13	1.13
なりわいの再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.35	2.92	1.42	1.43
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.53	3.30	1.23	1.32
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.52	3.14	1.37	1.40
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.44	3.00	1.44	1.44
	3-9	ものづくり産業(製造業)の集積、新産業の創出	4.31	2.93	1.39	1.47
	3-10	観光客の回復・増加	4.19	2.89	1.29	1.69
未来のための伝承・発信	4-1	震災の記憶を未来に伝えるための取組	4.48	3.31	1.16	1.21
	4-2	教訓を伝承する仕組みづくり、防災・復興を支える人づくり	4.44	3.30	1.15	1.21
	4-3	復興への理解と継続的な参画のための復興の姿の発信	4.35	3.25	1.10	1.17
平均			4.46	3.19	1.27	1.31

#### 〔用語の説明〕

重要度：「重要である」を5点、「やや重要である」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり重要ではない」を2点、「重要ではない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

復旧・復興の実感：「進んでいると感じる」を5点、「やや進んでいると感じる」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや遅れていると感じる」を2点、「遅れていると感じる」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

復興促進ニーズ度：「重要度」－「復旧・復興の実感」  
(重要度が高く、住民の復旧・復興の実感が低い状態を復興を急ぐニーズが高いと読む。)

※ 項目別の重要度、復旧・復興の実感、復興促進ニーズ度(地域別)は、参考③に掲載しています。

【参考】除外した13項目の調査終了時点における調査結果

復旧・復興の状況により県の事業を終了している取組など下記13項目については、調査から除外しております。

4本の柱	番号	項目
安全の確保	1-5	JR線などの鉄道網の復旧(～R3)
暮らしの再建	2-2	被災者が安心して暮らせる新たな住宅や宅地の供給(～R3)
	2-3	震災による離職者の再就職に向けた取組(～R3)
	2-5	被災した医療機関や社会福祉施設などの機能回復(～R3)
	2-7	被災した学校施設等の復旧・整備(～R3)
	2-8	被災した伝統芸能団体の再興(～R3)
	2-9	被災した公民館、図書館の復旧・整備(～R3)
	2-10	被災したスポーツ・レクリエーション施設の復旧・整備(～R3)
なりわいの再生	3-2	被災した漁船や養殖施設などの復旧・整備(～R3)
	3-3	被災した漁港の復旧・整備(～R3)
	3-5	被災した農地などの復旧・整備(～R3)
	3-6	被災した木材加工施設などの復旧・整備(～R3)
	3-11	被災した観光施設の復旧(～R4)



## (1) 重要度

○重要度が最も高い項目は、県全域では「災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり」であり、次いで「災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備」、「被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保」となっている。

○地域別に見ると、沿岸部は「災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備」、内陸部では「災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり」の重要度が最も高くなっている。

### 重要度が高い項目

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
1	(1)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
2	(2)	安全	1-4	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
3	(3)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
4	(5)	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復
5	(4)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
6	(6)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
7	(8)	なりわい	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復
8	(10)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
9	(7)	暮らし	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進
10	(9)	伝承・発信	4-1	震災の記憶を未来に伝えるための取組

### <地域別>

#### 1 沿岸部

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
1	(1)	安全	1-4	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
2	(2)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
3	(4)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
4	(6)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
5	(3)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
6	(5)	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復
7	(7)	なりわい	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復
8	(9)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
9	(8)	伝承・発信	4-1	震災の記憶を未来に伝えるための取組
10	(11)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備

#### 1-① 沿岸北部

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
1	(1)	安全	1-4	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
2	(3)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
3	(2)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
4	(5)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
5	(4)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
6	(6)	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復
7	(8)	なりわい	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復
8	(7)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
9	(11)	伝承・発信	4-1	震災の記憶を未来に伝えるための取組
10	(9)	暮らし	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進

#### 2 内陸部

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
1	(1)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
2	(3)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
3	(2)	安全	1-4	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
4	(6)	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復
5	(4)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
6	(5)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
7	(8)	なりわい	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復
8	(10)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
9	(7)	暮らし	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進
10	(9)	伝承・発信	4-1	震災の記憶を未来に伝えるための取組

#### 1-② 沿岸南部

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
1	(1)	安全	1-4	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備
2	(2)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり
3	(5)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
4	(3)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
5	(4)	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復
6	(6)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備
7	(9)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
8	(8)	なりわい	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復
9	(7)	伝承・発信	4-1	震災の記憶を未来に伝えるための取組
10	(10)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備



## (2) 復旧・復興の実感

○復旧・復興の実感が最も低い項目は、県全域では「東京電力原発事故による県内の放射線影響対策」であり、次いで「観光客の回復・増加」、「災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり」となっている。

○地域別に見てもほぼ同様の傾向となっているが、沿岸部では「ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出」、内陸部では「地域の特性を生かした農林水産業の振興」の実感も低いとの結果になっている。

### 復旧・復興の実感が低い項目

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
18	(18)	安全	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策
17	(19)	なりわい	3-10	観光客の回復・増加
16	(14)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
15	(16)	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興
14	(17)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
13	(13)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
12	(15)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
11	(11)	暮らし	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化
10	(10)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
9	(5)	暮らし	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進

### <地域別>

#### 1 沿岸部

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
18	(19)	なりわい	3-10	観光客の回復・増加
17	(18)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
16	(17)	安全	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策
15	(16)	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興
14	(13)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
13	(15)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
12	(14)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
11	(12)	暮らし	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化
10	(9)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
9	(8)	伝承・発信	4-3	復興への理解と継続的な参画のための復興の姿の発信

#### 1-① 沿岸北部

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
18	(19)	なりわい	3-10	観光客の回復・増加
17	(18)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
16	(17)	安全	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策
15	(14)	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興
14	(16)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
13	(13)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
12	(15)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
11	(6)	伝承・発信	4-2	教訓を伝承する仕組みづくり、防災・復興を支える人づくり
10	(12)	暮らし	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化
9	(9)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開

#### 2 内陸部

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
18	(18)	安全	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策
17	(14)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
16	(16)	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興
15	(19)	なりわい	3-10	観光客の回復・増加
14	(17)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
13	(15)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
12	(13)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
11	(10)	暮らし	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化
10	(11)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
9	(8)	暮らし	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進

#### 1-② 沿岸南部

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
18	(19)	なりわい	3-10	観光客の回復・増加
17	(18)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
16	(17)	安全	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策
15	(16)	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興
14	(15)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
13	(13)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
12	(12)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
11	(11)	暮らし	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化
10	(9)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
9	(8)	伝承・発信	4-3	復興への理解と継続的な参画のための復興の姿の発信



### (3) 復興促進ニーズ度

○復興促進ニーズ度が最も高い項目は、県全域では「災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり」であり、次いで「被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保」、「東京電力原発事故による県内の放射線影響対策」となっている。

○地域別に見ると、復興促進ニーズ度が最も高い項目は沿岸部では「ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出」、次いで「被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保」であり、内陸部では「災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり」、次いで「被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保」となっている。

#### 復興促進ニーズ度が高い項目

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
1	(3)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
2	(2)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
3	(4)	安全	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策
4	(6)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
5	(7)	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興
6	(5)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
7	(8)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
8	(1)	なりわい	3-10	観光客の回復・増加
9	(11)	暮らし	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進
10	(10)	なりわい	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復

#### <地域別>

##### 1 沿岸部

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
1	(2)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
2	(3)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
3	(4)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
4	(6)	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興
5	(1)	なりわい	3-10	観光客の回復・増加
6	(7)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
7	(9)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
8	(5)	安全	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策
9	(8)	なりわい	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復
10	(13)	伝承・発信	4-2	教訓を伝承する仕組みづくり、防災・復興を支える人づくり

##### 1-① 沿岸北部

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
1	(3)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
2	(4)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
3	(6)	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興
4	(2)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
5	(1)	なりわい	3-10	観光客の回復・増加
6	(7)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
7	(5)	安全	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策
8	(9)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
9	(13)	伝承・発信	4-2	教訓を伝承する仕組みづくり、防災・復興を支える人づくり
10	(8)	伝承・発信	4-1	震災の記憶を未来に伝えるための取組

##### 2 内陸部

順位	(参考) R4順位	区分	番号	項目
1	(3)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
2	(2)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
3	(4)	安全	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策
4	(5)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
5	(8)	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興
6	(6)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
7	(10)	暮らし	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進
8	(7)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
9	(1)	なりわい	3-10	観光客の回復・増加
10	(14)	暮らし	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化

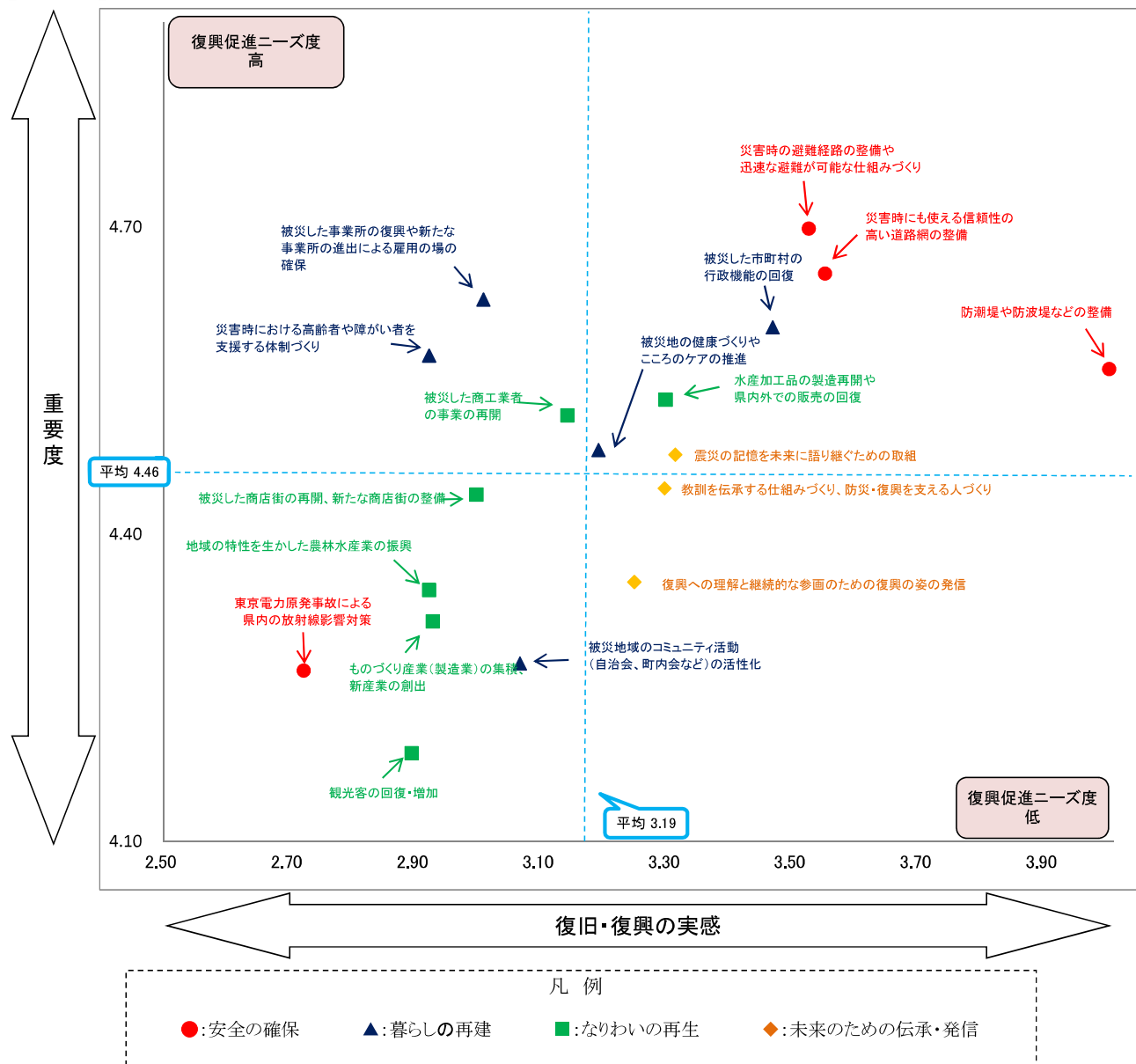
##### 1-② 沿岸南部

順位	(参考) R3順位	区分	番号	項目
1	(2)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出
2	(3)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保
3	(5)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり
4	(1)	なりわい	3-10	観光客の回復・増加
5	(6)	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興
6	(7)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備
7	(9)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開
8	(8)	なりわい	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復
9	(4)	安全	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策
10	(13)	伝承・発信	4-2	教訓を伝承する仕組みづくり、防災・復興を支える人づくり



（参考②）項目別の重要度と復旧・復興の実感の関係

【県全域】



【復興促進ニーズ度の高い順】（復興促進ニーズ度＝「重要度」－「復旧・復興の実感」）

順位	(重要度) R4 順位	区分	番号	項 目	ニーズ度	順位	(重要度) R4 順位	区分	番号	項 目	ニーズ度	順位	(重要度) R4 順位	区分	番号	項 目	ニーズ度
1	(3)	暮らし	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	1.65	8	(1)	なりわい	3-10	観光客の回復・増加	1.29	14	(13)	防災・復興	4-2	教訓を伝承する仕組みづくり、防災・復興を支える人づくり	1.15
2	(2)	暮らし	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	1.62	9	(11)	暮らし	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	1.29	15	(17)	暮らし	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	1.13
3	(4)	安全	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策	1.54	10	(10)	なりわい	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	1.23	16	(15)	防災・復興	4-3	復興への理解と継続的な参画のための復興の姿の発信	1.10
4	(6)	なりわい	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	1.44	11	(14)	暮らし	2-11	被災地域のコミュニティ活動（自治会、町内会など）の活性化	1.21	17	(18)	安全	1-4	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	1.10
5	(7)	なりわい	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	1.42	12	(16)	安全	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	1.17	18	(19)	安全	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	0.56
6	(5)	なりわい	3-9	ものづくり産業（製造業）の集積、新産業の創出	1.39	13	(12)	防災・復興	4-1	震災の記憶を未来に伝えるための取組	1.16						
7	(8)	なりわい	3-7	被災した商工業者の事業の再開	1.37												



(参考③)項目別の重要度、復旧・復興の実感、復興促進ニーズ度(地域別)

1 沿岸部

4本の柱	番号	項 目	重要度	復旧・復興の実感	復興促進ニーズ度
安全の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.68	3.57	1.11
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.57	4.09	0.48
	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策	4.17	2.84	1.33
	1-4	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.73	3.68	1.04
暮らしの再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.58	2.98	1.60
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.56	2.96	1.60
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.34	3.24	1.11
	2-11	被災地域のコミュニティ活動(自治会、町内会など)の活性化	4.12	3.05	1.07
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.54	3.51	1.03
なりわいの再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.39	2.89	1.50
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.47	3.17	1.30
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.47	3.10	1.37
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.42	2.95	1.47
	3-9	ものづくり産業(製造業)の集積、新産業の創出	4.32	2.71	1.61
	3-10	観光客の回復・増加	4.19	2.69	1.50
未来のための伝承・発信	4-1	震災の記憶を未来に伝えるための取組	4.44	3.26	1.19
	4-2	教訓を伝承する仕組みづくり、防災・復興を支える人づくり	4.35	3.13	1.22
	4-3	復興への理解と継続的な参画のための復興の姿の発信	4.29	3.11	1.18
平均			4.42	3.16	1.26

2 内陸部

4本の柱	番号	項 目	重要度	復旧・復興の実感	復興促進ニーズ度
安全の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.70	3.51	1.19
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.56	3.98	0.58
	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策	4.29	2.70	1.59
	1-4	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.64	3.52	1.12
暮らしの再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.57	2.91	1.67
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.51	3.18	1.33
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.65	3.02	1.62
	2-11	被災地域のコミュニティ活動(自治会、町内会など)の活性化	4.31	3.07	1.24
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.62	3.46	1.16
なりわいの再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.34	2.93	1.40
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.54	3.33	1.22
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.53	3.15	1.37
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.44	3.01	1.43
	3-9	ものづくり産業(製造業)の集積、新産業の創出	4.31	2.98	1.33
	3-10	観光客の回復・増加	4.19	2.94	1.24
未来のための伝承・発信	4-1	震災の記憶を未来に伝えるための取組	4.49	3.33	1.16
	4-2	教訓を伝承する仕組みづくり、防災・復興を支える人づくり	4.47	3.34	1.13
	4-3	復興への理解と継続的な参画のための復興の姿の発信	4.37	3.28	1.09
平均			4.47	3.20	1.27

1-① 沿岸北部

4本の柱	番号	項 目	重要度	復旧・復興の実感	復興促進ニーズ度
安全の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.68	3.59	1.09
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.69	3.96	0.73
	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策	4.27	2.85	1.42
	1-4	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.69	3.72	0.98
暮らしの再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.64	2.91	1.73
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.59	3.02	1.57
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.47	3.36	1.11
	2-11	被災地域のコミュニティ活動(自治会、町内会など)の活性化	4.23	3.11	1.12
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.56	3.49	1.07
なりわいの再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.43	2.86	1.57
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.55	3.28	1.27
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.52	3.12	1.40
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.43	2.97	1.46
	3-9	ものづくり産業(製造業)の集積、新産業の創出	4.33	2.78	1.56
	3-10	観光客の回復・増加	4.26	2.76	1.50
未来のための伝承・発信	4-1	震災の記憶を未来に伝えるための取組	4.49	3.18	1.31
	4-2	教訓を伝承する仕組みづくり、防災・復興を支える人づくり	4.44	3.08	1.36
	4-3	復興への理解と継続的な参画のための復興の姿の発信	4.36	3.13	1.23
平均			4.48	3.18	1.30

1-② 沿岸南部

4本の柱	番号	項 目	重要度	復旧・復興の実感	復興促進ニーズ度
安全の確保	1-1	災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり	4.68	3.57	1.12
	1-2	防潮堤や防波堤などの整備	4.52	4.14	0.39
	1-3	東京電力原発事故による県内の放射線影響対策	4.13	2.84	1.29
	1-4	災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備	4.74	3.67	1.07
暮らしの再建	2-1	災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり	4.55	3.01	1.54
	2-4	被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保	4.54	2.93	1.61
	2-6	被災地の健康づくりやこころのケアの推進	4.30	3.20	1.10
	2-11	被災地域のコミュニティ活動(自治会、町内会など)の活性化	4.08	3.03	1.04
	2-12	被災した市町村の行政機能の回復	4.53	3.51	1.02
なりわいの再生	3-1	地域の特性を生かした農林水産業の振興	4.37	2.90	1.47
	3-4	水産加工品の製造再開や県内外での販売の回復	4.44	3.12	1.32
	3-7	被災した商工業者の事業の再開	4.45	3.09	1.36
	3-8	被災した商店街の再開、新たな商店街の整備	4.41	2.95	1.47
	3-9	ものづくり産業(製造業)の集積、新産業の創出	4.32	2.69	1.63
	3-10	観光客の回復・増加	4.16	2.67	1.49
未来のための伝承・発信	4-1	震災の記憶を未来に伝えるための取組	4.42	3.29	1.13
	4-2	教訓を伝承する仕組みづくり、防災・復興を支える人づくり	4.32	3.15	1.16
	4-3	復興への理解と継続的な参画のための復興の姿の発信	4.26	3.10	1.15
平均			4.40	3.16	1.24



### 3 復旧・復興に向けた優先施策について

【問】 あなたは復旧・復興を進めるために優先的に進めて欲しい施策について、次の項目（24の取組項目）の1から24のなかから3つ選び、番号に○をつけてください。

○復旧・復興に向けた優先施策について、県全域では、「災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり」の割合（44.0%）が最も高く、次いで「災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備」（34.1%）、「雇用の確保と就業の支援」（32.3%）などが高くなっており、地域別に見ても同様の傾向である。

○前回（令和4年）調査と比較すると、上位8施策の項目は同じであるが、9位「地域コミュニティの再生・活性化の支援」10位「防災・復興を支える人づくりの推進」が入れ替わった。

順位	取組項目	割合	（参考） 令和4年	
1	災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	44.0%	1	44.0%
2	災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備	34.1%	2	36.9%
3	雇用の確保と就業の支援	32.3%	3	30.4%
4	災害に強い交通ネットワークの構築	26.6%	4	24.9%
5	被災者の生活の安定と住環境の再建に向けた支援	21.6%	5	21.8%
6	行政機能の向上	13.2%	6	13.3%
7	中小企業などの事業再開と経営力向上に向けた取組の支援	12.1%	7	11.4%
8	地域特性を生かした生産性・収益性の高い農林業の実現	10.4%	8	11.0%
9	地域コミュニティの再生・活性化の支援	9.4%	10	8.7%
10	防災・復興を支える人づくりの推進	9.2%	9	9.1%
11	きめ細かな学校教育の実践と教育環境の整備・充実	8.6%	12	7.9%
12	観光資源の再生の支援と新たな魅力の創造	8.3%	13	7.2%
13	故郷への思いを生かした豊かで快適な生活環境づくり	7.6%	14	7.2%
14	復興の動きと連動した全県的な誘客の促進	7.0%	11	8.0%
15	教訓を伝承する仕組みづくりの推進	6.7%	15	7.1%
16	漁業協同組合を核とした漁業、養殖業の構築	6.4%	16	7.0%
17	健康の維持・増進と要保護児童の支援	6.3%	17	5.7%
18	産業の再生やものづくり産業などの振興	5.3%	18	4.8%
19	産地魚市場を核とした流通・加工体制の構築	4.0%	19	4.1%
20	スポーツ・レクリエーション環境の整備とスポーツを生かした交流の促進	2.8%	21	2.4%
21	復興の姿の重層的な発信	2.4%	20	2.8%
22	漁港などの整備の推進	1.8%	22	1.8%
23	文化芸術環境の整備や伝統文化などの保存と継承の支援	1.4%	24	1.1%
24	社会教育・生涯学習環境の整備	1.1%	23	1.3%



＜地域別＞

1 沿岸部

順位	取組項目	割合	(参考) 令和4年	
1	災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	42.7%	1	42.9%
2	災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備	39.6%	2	38.6%
3	雇用の確保と就業の支援	29.3%	3	31.5%
4	災害に強い交通ネットワークの構築	24.3%	4	24.9%
5	行政機能の向上	15.3%	6	12.8%
6	被災者の生活の安定と住環境の再建に向けた支援	14.6%	5	15.3%
7	中小企業などの事業再開と経営力向上に向けた取組の支援	12.3%	7	11.9%
8	漁業協同組合を核とした漁業、養殖業の構築	10.6%	8	10.8%
9	故郷への思いを生かした豊かで快適な生活環境づくり	9.3%	9	9.8%
10	きめ細かな学校教育の実践と教育環境の整備・充実	9.1%	12	8.8%
11	地域特性を生かした生産性・収益性の高い農林業の実現	8.3%	11	8.9%
12	観光資源の再生の支援と新たな魅力の創造	8.0%	13	8.0%
13	地域コミュニティの再生・活性化の支援	7.3%	15	6.3%
14	防災・復興を支える人づくりの推進	6.6%	10	9.1%
15	復興の動きと連動した全県的な誘客の促進	5.8%	16	5.7%
16	産業の再生やものづくり産業などの振興	5.4%	14	6.4%
17	健康の維持・増進と要保護児童の支援	5.3%	18	5.0%
18	教訓を伝承する仕組みづくりの推進	5.0%	19	3.9%
19	産地魚市場を核とした流通・加工体制の構築	4.7%	17	5.2%
20	スポーツ・レクリエーション環境の整備とスポーツを生かした交流の促進	4.2%	20	3.9%
21	文化芸術環境の整備や伝統文化などの保存と継承の支援	2.5%	24	1.2%
22	漁港などの整備の推進	2.3%	22	1.6%
23	復興の姿の重層的な発信	1.7%	21	2.0%
24	社会教育・生涯学習環境の整備	1.2%	23	1.3%

2 内陸部

順位	取組項目	割合	(参考) 令和4年	
1	災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	44.3%	1	44.3%
2	雇用の確保と就業の支援	33.0%	3	30.2%
3	災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備	32.8%	2	36.5%
4	災害に強い交通ネットワークの構築	27.2%	4	24.9%
5	被災者の生活の安定と住環境の再建に向けた支援	23.2%	5	23.3%
6	行政機能の向上	12.7%	6	13.4%
7	中小企業などの事業再開と経営力向上に向けた取組の支援	12.1%	8	11.3%
8	地域特性を生かした生産性・収益性の高い農林業の実現	10.9%	7	11.5%
9	地域コミュニティの再生・活性化の支援	9.9%	9	9.2%
10	防災・復興を支える人づくりの推進	9.8%	10	9.1%
11	きめ細かな学校教育の実践と教育環境の整備・充実	8.4%	13	7.7%
12	観光資源の再生の支援と新たな魅力の創造	8.3%	14	7.0%
13	復興の動きと連動した全県的な誘客の促進	7.3%	11	8.5%
14	故郷への思いを生かした豊かで快適な生活環境づくり	7.2%	15	6.6%
15	教訓を伝承する仕組みづくりの推進	7.1%	12	7.9%
16	健康の維持・増進と要保護児童の支援	6.6%	17	5.8%
17	漁業協同組合を核とした漁業、養殖業の構築	5.4%	16	6.1%
18	産業の再生やものづくり産業などの振興	5.3%	18	4.4%
19	産地魚市場を核とした流通・加工体制の構築	3.9%	19	3.8%
20	復興の姿の重層的な発信	2.6%	20	3.0%
21	スポーツ・レクリエーション環境の整備とスポーツを生かした交流の促進	2.5%	21	2.0%
22	漁港などの整備の推進	1.7%	22	1.8%
23	文化芸術環境の整備や伝統文化などの保存と継承の支援	1.2%	24	1.1%
24	社会教育・生涯学習環境の整備	1.1%	23	1.3%



1-① 沿岸北部

順位	取組項目	割合	(参考) 令和4年	
1	災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	41.4%	1	44.3%
2	災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備	39.4%	2	34.4%
3	雇用の確保と就業の支援	29.4%	3	34.2%
4	災害に強い交通ネットワークの構築	25.4%	4	23.0%
5	被災者の生活の安定と住環境の再建に向けた支援	15.6%	5	19.3%
6	地域特性を生かした生産性・収益性の高い農林業の実現	14.2%	8	11.5%
7	行政機能の向上	13.9%	6	13.0%
8	中小企業などの事業再開と経営力向上に向けた取組の支援	11.0%	7	12.4%
9	観光資源の再生の支援と新たな魅力の創造	9.4%	12	8.6%
10	きめ細かな学校教育の実践と教育環境の整備・充実	9.1%	13	8.1%
11	故郷への思いを生かした豊かで快適な生活環境づくり	9.1%	9	10.8%
12	漁業協同組合を核とした漁業、養殖業の構築	9.1%	11	9.0%
13	地域コミュニティの再生・活性化の支援	7.6%	16	5.4%
14	防災・復興を支える人づくりの推進	7.3%	10	10.2%
15	健康の維持・増進と要保護児童の支援	5.0%	17	5.2%
16	産業の再生やものづくり産業などの振興	4.9%	18	4.3%
17	復興の動きと連動した全県的な誘客の促進	4.5%	14	6.5%
18	教訓を伝承する仕組みづくりの推進	4.4%	15	5.6%
19	産地魚市場を核とした流通・加工体制の構築	3.0%	20	2.4%
20	スポーツ・レクリエーション環境の整備とスポーツを生かした交流の促進	2.2%	19	2.8%
21	文化芸術環境の整備や伝統文化などの保存と継承の支援	2.1%	22	1.9%
22	復興の姿の重層的な発信	1.9%	21	2.1%
23	漁港などの整備の推進	1.9%	24	1.3%
24	社会教育・生涯学習環境の整備	0.7%	23	1.3%

1-② 沿岸南部

順位	取組項目	割合	(参考) 令和4年	
1	災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	43.3%	1	42.3%
2	災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備	39.6%	2	40.4%
3	雇用の確保と就業の支援	29.2%	3	30.3%
4	災害に強い交通ネットワークの構築	23.8%	4	25.7%
5	行政機能の向上	15.8%	6	12.8%
6	被災者の生活の安定と住環境の再建に向けた支援	14.1%	5	13.6%
7	中小企業などの事業再開と経営力向上に向けた取組の支援	12.8%	7	11.7%
8	漁業協同組合を核とした漁業、養殖業の構築	11.2%	8	11.5%
9	故郷への思いを生かした豊かで快適な生活環境づくり	9.4%	9	9.4%
10	きめ細かな学校教育の実践と教育環境の整備・充実	9.0%	10	9.1%
11	観光資源の再生の支援と新たな魅力の創造	7.5%	13	7.8%
12	地域コミュニティの再生・活性化の支援	7.2%	15	6.7%
13	防災・復興を支える人づくりの推進	6.3%	11	8.7%
14	復興の動きと連動した全県的な誘客の促進	6.3%	17	5.4%
15	地域特性を生かした生産性・収益性の高い農林業の実現	5.9%	12	7.8%
16	産業の再生やものづくり産業などの振興	5.6%	14	7.3%
17	健康の維持・増進と要保護児童の支援	5.4%	18	4.9%
18	産地魚市場を核とした流通・加工体制の構築	5.4%	16	6.4%
19	教訓を伝承する仕組みづくりの推進	5.3%	20	3.3%
20	スポーツ・レクリエーション環境の整備とスポーツを生かした交流の促進	5.0%	19	4.3%
21	文化芸術環境の整備や伝統文化などの保存と継承の支援	2.6%	24	0.9%
22	漁港などの整備の推進	2.5%	22	1.7%
23	復興の姿の重層的な発信	1.7%	21	2.0%
24	社会教育・生涯学習環境の整備	1.3%	23	1.2%



## 4 新型コロナウイルス感染症の復興への影響について

【問】 新型コロナウイルス感染症の復興への影響について、影響が大きいと思われるものを次の項目（24の取組項目）の1から24のなかから3つまで選び、番号を選んでください。

○新型コロナウイルス感染症の復興への影響について、県全域では、「復興の動きと連動した全県的な誘客の促進」の割合（32.1%）が最も高く、次いで「災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備」（30.6%）「地域コミュニティの再生・活性化の支援」（25.5%）、などが高くなっている。

○地域別に見ると、沿岸部では「災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備」（31.9%）が最も高い結果となっている。

○前回（令和4年）調査と比較すると、沿岸部では、前回2位だった「災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備」が1位となり、前回5位だった「地域コミュニティの再生・活性化の支援」が3位になった。内陸部では、上位2項目は前回と同じであるが、3位の「地域コミュニティの再生・活性化の支援」は前回の5位から順位が上がった。

順位	取組項目	割合	（参考） 令和4年 順位・割合	
1	復興の動きと連動した全県的な誘客の促進	32.1%	1	35.7%
2	災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備	30.6%	2	30.8%
3	地域コミュニティの再生・活性化の支援	25.5%	5	20.8%
4	雇用の確保と就業の支援	23.4%	3	25.5%
5	スポーツ・レクリエーション環境の整備とスポーツを生かした交流の促進	20.6%	4	21.4%
6	健康の維持・増進と要保護児童の支援	17.4%	9	12.3%
7	観光資源の再生の支援と新たな魅力の創造	16.7%	6	18.3%
8	行政機能の向上	14.3%	7	15.2%
9	きめ細かな学校教育の実践と教育環境の整備・充実	13.8%	10	11.7%
10	中小企業などの事業再開と経営力向上に向けた取組の支援	11.2%	8	13.2%
11	被災者の生活の安定と住環境の再建に向けた支援	7.2%	11	6.9%
12	災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	6.3%	12	6.5%
13	文化芸術環境の整備や伝統文化などの保存と継承の支援	5.2%	13	5.4%
14	防災・復興を支える人づくりの推進	4.7%	14	5.0%
15	産業の再生やものづくり産業などの振興	3.4%	19	3.2%
16	社会教育・生涯学習環境の整備	3.3%	17	3.5%
17	災害に強い交通ネットワークの構築	2.8%	16	3.7%
18	故郷への思いを生かした豊かで快適な生活環境づくり	2.7%	15	3.7%
19	地域特性を生かした生産性・収益性の高い農林業の実現	2.7%	18	3.5%
20	教訓を伝承する仕組みづくりの推進	2.5%	20	2.4%
21	復興の姿の重層的な発信	2.3%	22	2.0%
22	産地魚市場を核とした流通・加工体制の構築	1.7%	23	1.6%
23	漁業協同組合を核とした漁業、養殖業の構築	1.0%	21	2.1%
24	漁港などの整備の推進	0.5%	24	0.3%



＜地域別＞

1 沿岸部

順位	取組項目	割合	(参考) 令和4年	
1	災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備	31.9%	2	27.8%
2	復興の動きと連動した全県的な誘客の促進	27.9%	1	31.7%
3	地域コミュニティの再生・活性化の支援	24.6%	5	20.0%
4	スポーツ・レクリエーション環境の整備とスポーツを生かした交流の促進	21.6%	4	22.3%
5	雇用の確保と就業の支援	18.6%	3	25.1%
6	観光資源の再生の支援と新たな魅力の創造	15.6%	6	15.2%
7	健康の維持・増進と要保護児童の支援	15.1%	10	10.3%
8	きめ細かな学校教育の実践と教育環境の整備・充実	12.0%	9	10.3%
9	行政機能の向上	11.9%	8	12.1%
10	中小企業などの事業再開と経営力向上に向けた取組の支援	10.3%	7	13.5%
11	被災者の生活の安定と住環境の再建に向けた支援	6.7%	12	7.3%
12	災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	6.6%	11	7.3%
13	防災・復興を支える人づくりの推進	5.4%	18	3.4%
14	文化芸術環境の整備や伝統文化などの保存と継承の支援	4.1%	13	6.6%
15	産業の再生やものづくり産業などの振興	3.7%	15	3.9%
16	地域特性を生かした生産性・収益性の高い農林業の実現	3.4%	17	3.6%
17	災害に強い交通ネットワークの構築	3.2%	19	3.4%
18	社会教育・生涯学習環境の整備	3.2%	16	3.7%
19	故郷への思いを生かした豊かで快適な生活環境づくり	3.1%	21	2.7%
20	産地魚市場を核とした流通・加工体制の構築	3.1%	14	4.2%
21	復興の姿の重層的な発信	2.3%	22	1.4%
22	漁業協同組合を核とした漁業、養殖業の構築	2.0%	20	3.0%
23	教訓を伝承する仕組みづくりの推進	1.7%	23	1.3%
24	漁港などの整備の推進	0.3%	24	0.6%

2 内陸部

順位	取組項目	割合	(参考) 令和4年	
1	復興の動きと連動した全県的な誘客の促進	33.1%	1	36.6%
2	災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備	30.3%	2	31.5%
3	地域コミュニティの再生・活性化の支援	25.7%	5	21.0%
4	雇用の確保と就業の支援	24.5%	3	25.6%
5	スポーツ・レクリエーション環境の整備とスポーツを生かした交流の促進	20.4%	4	21.1%
6	健康の維持・増進と要保護児童の支援	18.0%	9	12.7%
7	観光資源の再生の支援と新たな魅力の創造	17.0%	6	19.1%
8	行政機能の向上	14.8%	7	15.9%
9	きめ細かな学校教育の実践と教育環境の整備・充実	14.2%	10	12.1%
10	中小企業などの事業再開と経営力向上に向けた取組の支援	11.4%	8	13.1%
11	被災者の生活の安定と住環境の再建に向けた支援	7.3%	11	6.8%
12	災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	6.2%	12	6.4%
13	文化芸術環境の整備や伝統文化などの保存と継承の支援	5.5%	14	5.2%
14	防災・復興を支える人づくりの推進	4.6%	13	5.3%
15	産業の再生やものづくり産業などの振興	3.3%	19	3.1%
16	社会教育・生涯学習環境の整備	3.3%	18	3.4%
17	災害に強い交通ネットワークの構築	2.7%	16	3.7%
18	教訓を伝承する仕組みづくりの推進	2.7%	20	2.7%
19	故郷への思いを生かした豊かで快適な生活環境づくり	2.6%	15	3.9%
20	地域特性を生かした生産性・収益性の高い農林業の実現	2.5%	17	3.4%
21	復興の姿の重層的な発信	2.4%	21	2.2%
22	産地魚市場を核とした流通・加工体制の構築	1.4%	23	1.0%
23	漁業協同組合を核とした漁業、養殖業の構築	0.8%	22	1.8%
24	漁港などの整備の推進	0.6%	24	0.3%



1-① 沿岸北部

順位	取組項目	割合	(参考) 令和4年	
1	災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備	31.7%	2	29.0%
2	復興の動きと連動した全県的な誘客の促進	22.5%	1	31.5%
3	地域コミュニティの再生・活性化の支援	22.2%	5	23.2%
4	雇用の確保と就業の支援	21.8%	3	25.6%
5	スポーツ・レクリエーション環境の整備とスポーツを生かした交流の促進	18.1%	4	24.5%
6	観光資源の再生の支援と新たな魅力の創造	15.9%	6	15.5%
7	健康の維持・増進と要保護児童の支援	15.6%	9	10.7%
8	行政機能の向上	13.4%	8	11.9%
9	きめ細かな学校教育の実践と教育環境の整備・充実	12.2%	10	10.4%
10	中小企業などの事業再開と経営力向上に向けた取組の支援	10.8%	7	14.5%
11	被災者の生活の安定と住環境の再建に向けた支援	8.7%	11	9.6%
12	災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	7.5%	12	6.4%
13	防災・復興を支える人づくりの推進	4.9%	17	3.9%
14	文化芸術環境の整備や伝統文化などの保存と継承の支援	4.5%	13	6.3%
15	地域特性を生かした生産性・収益性の高い農林業の実現	4.4%	21	3.0%
16	故郷への思いを生かした豊かで快適な生活環境づくり	4.3%	18	3.3%
17	産業の再生やものづくり産業などの振興	3.3%	16	4.0%
18	災害に強い交通ネットワークの構築	3.3%	15	4.4%
19	社会教育・生涯学習環境の整備	3.2%	14	4.5%
20	産地魚市場を核とした流通・加工体制の構築	2.3%	19	3.3%
21	復興の姿の重層的な発信	2.2%	23	0.8%
22	漁業協同組合を核とした漁業、養殖業の構築	1.7%	20	3.0%
23	教訓を伝承する仕組みづくりの推進	1.6%	22	1.7%
24	漁港などの整備の推進	0.1%	24	0.5%

1-② 沿岸南部

順位	取組項目	割合	(参考) 令和4年	
1	災害に強く質の高い保健・医療・福祉提供体制の整備	31.9%	2	27.4%
2	復興の動きと連動した全県的な誘客の促進	30.1%	1	31.8%
3	地域コミュニティの再生・活性化の支援	25.6%	5	18.6%
4	スポーツ・レクリエーション環境の整備とスポーツを生かした交流の促進	23.1%	4	21.4%
5	雇用の確保と就業の支援	17.3%	3	24.9%
6	観光資源の再生の支援と新たな魅力の創造	15.4%	6	15.0%
7	健康の維持・増進と要保護児童の支援	14.8%	10	10.1%
8	きめ細かな学校教育の実践と教育環境の整備・充実	11.9%	9	10.2%
9	行政機能の向上	11.3%	8	12.2%
10	中小企業などの事業再開と経営力向上に向けた取組の支援	10.1%	7	13.2%
11	災害に強く安全で安心な暮らしを支える防災都市・地域づくり	6.2%	11	7.7%
12	被災者の生活の安定と住環境の再建に向けた支援	5.9%	13	6.3%
13	防災・復興を支える人づくりの推進	5.7%	18	3.2%
14	文化芸術環境の整備や伝統文化などの保存と継承の支援	3.9%	12	6.6%
15	産業の再生やものづくり産業などの振興	3.9%	15	3.9%
16	産地魚市場を核とした流通・加工体制の構築	3.4%	14	4.5%
17	災害に強い交通ネットワークの構築	3.2%	20	3.0%
18	社会教育・生涯学習環境の整備	3.2%	17	3.3%
19	地域特性を生かした生産性・収益性の高い農林業の実現	3.0%	16	3.8%
20	故郷への思いを生かした豊かで快適な生活環境づくり	2.7%	21	2.5%
21	復興の姿の重層的な発信	2.3%	22	1.7%
22	漁業協同組合を核とした漁業、養殖業の構築	2.1%	19	3.0%
23	教訓を伝承する仕組みづくりの推進	1.8%	23	1.1%
24	漁港などの整備の推進	0.3%	24	0.6%



# 地域別集計結果



## 「安全」の確保

### ◆災害時の避難経路の整備や迅速な避難が可能な仕組みづくり

#### (1) 重要度

##### 「重要」が8割強(84.4%)

○県全体では「重要である」が69.5%、「やや重要である」が14.9%となっており、「重要」(「重要である」+「やや重要である」)が84.4%となっている。

○地域別では「重要」(「重要である」+「やや重要である」)の割合が最も高いのが沿岸南部で86.3%となっている。

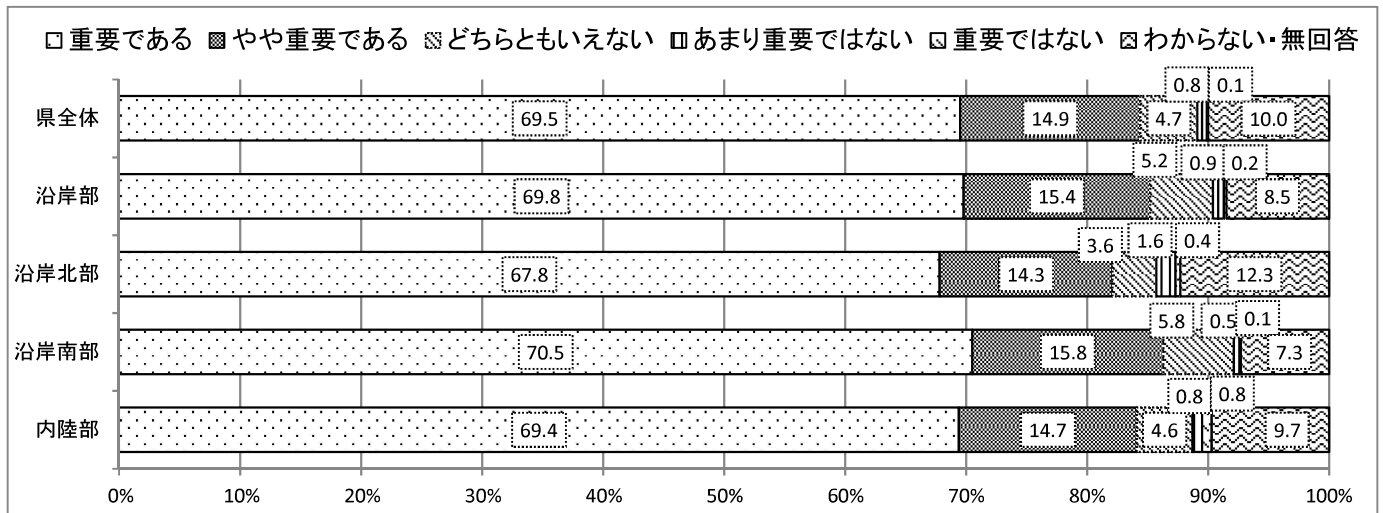
#### (2) 復旧・復興の実感

##### 「進んでいる」が4割強(44.5%)、「遅れている」が1割強(11.4%)

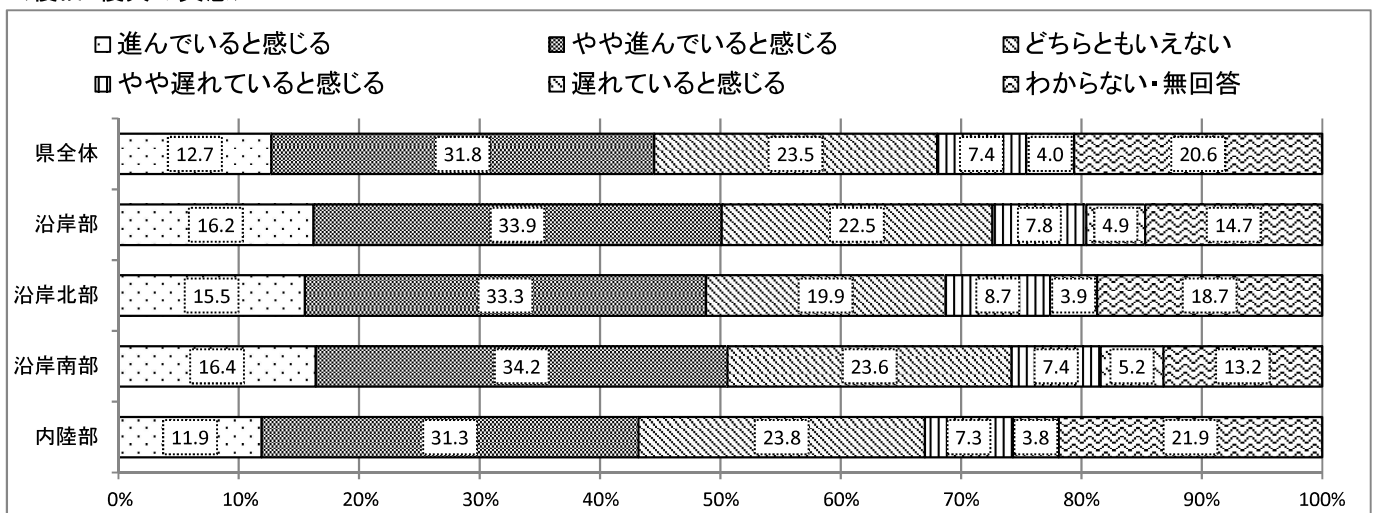
○県全体では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が44.5%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の11.4%を大きく上回っている。

○地域別では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が最も高いのが沿岸南部で50.6%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の割合が最も高いのが沿岸北部と沿岸南部で12.6%となっている。

#### <重要度>



#### <復旧・復興の実感>





## ◆防潮堤や防波堤などの整備

### (1) 重要度

「重要」が8割強(82.9%)

○県全体では「重要である」が66.8%、「やや重要である」が16.1%となっており、「重要」(「重要である」+「やや重要である」)が82.9%となっている。

○地域別では「重要」(「重要である」+「やや重要である」)の割合が最も高いのが沿岸南部で86.8%となっている。

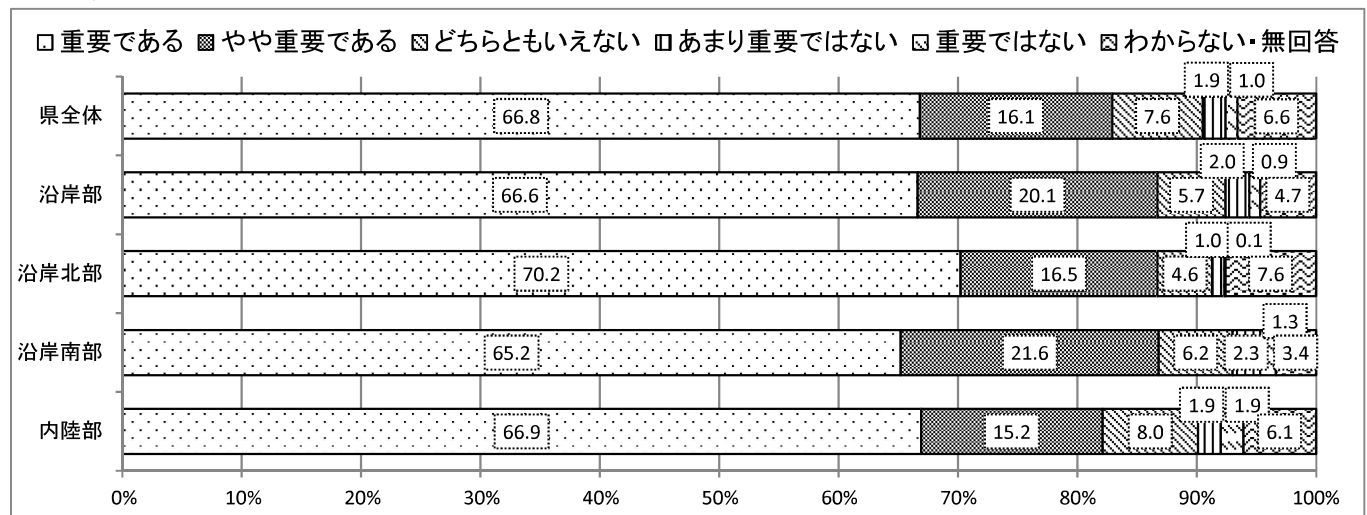
### (2) 復旧・復興の実感

「進んでいる」が6割強(62.4%)、「遅れている」が1割弱(6.8%)

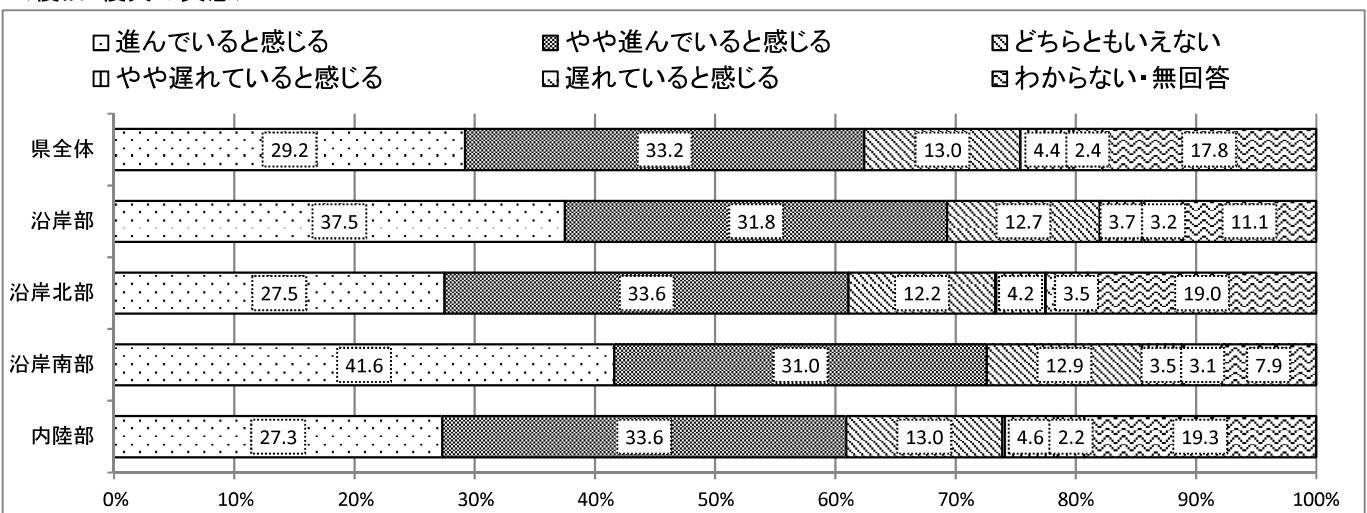
○県全体では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が62.4%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の6.8%を大きく上回っている。

○地域別では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が最も高いのが沿岸南部で72.6%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の割合が最も高いのが沿岸北部で7.7%となっている。

#### <重要度>



#### <復旧・復興の実感>





## ◆東京電力原発事故による県内の放射線影響対策

### (1)重要度

「重要」が7割弱(68.1%)

○県全体では「重要である」が49.0%、「やや重要である」が19.1%となっており、「重要」(「重要である」+「やや重要である」)が68.1%となっている。

○地域別では「重要」(「重要である」+「やや重要である」)の割合が最も高いのが内陸部で69.9%となっている。

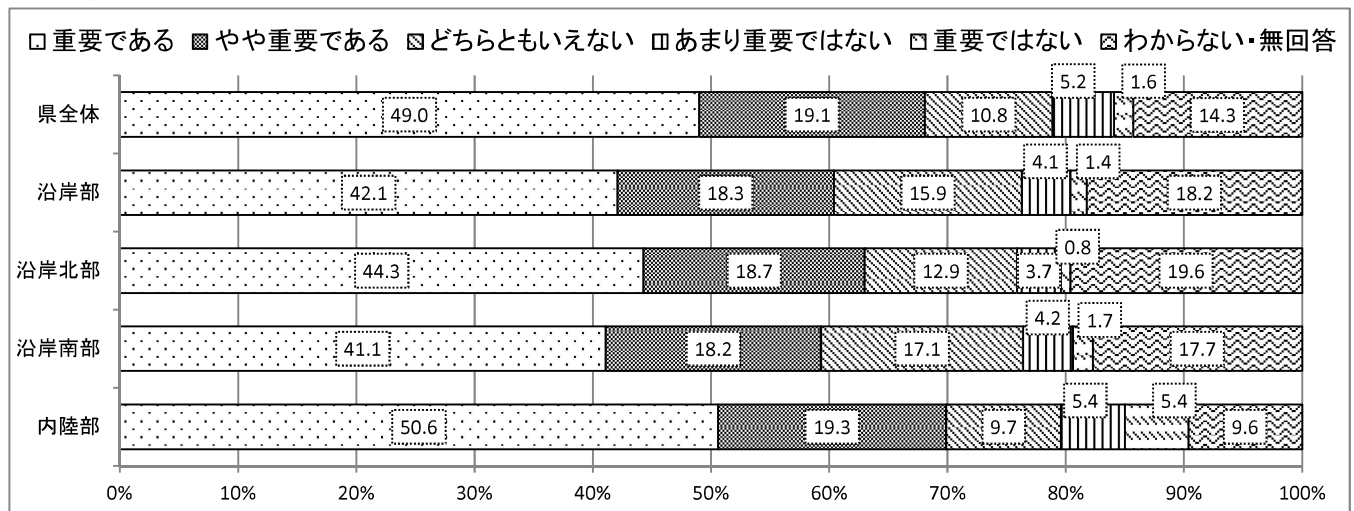
### (2)復旧・復興の実感

「進んでいる」が1割強(12.0%)、「遅れている」がほぼ2割(21.0%)

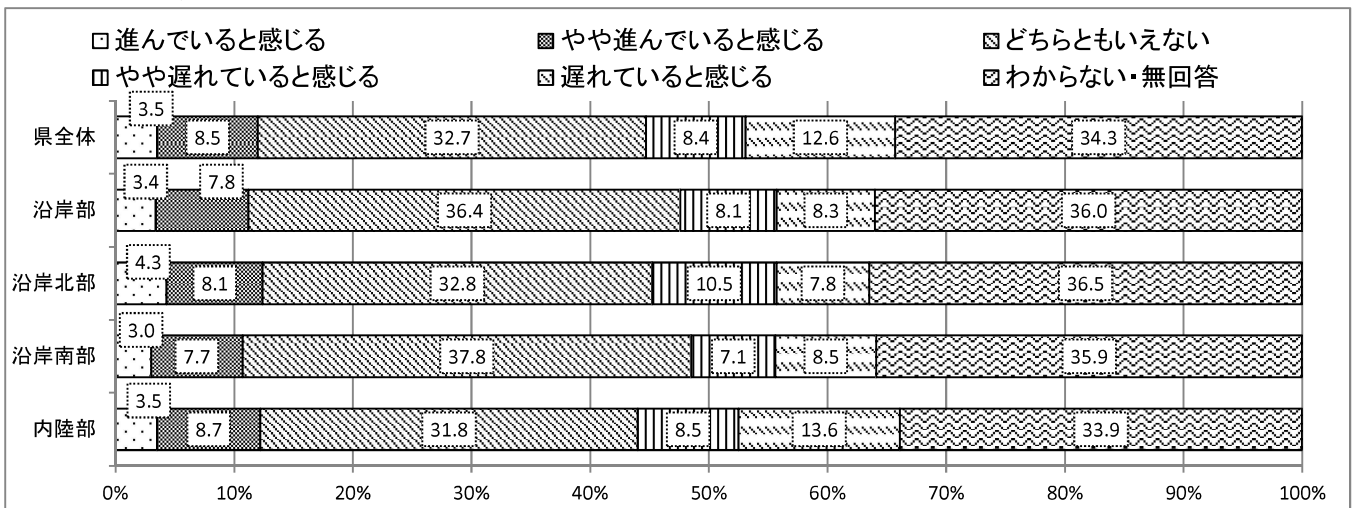
○県全体では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が12.0%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の21.0%を下回っている。

○地域別では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が最も高いのが沿岸北部で12.4%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の割合が最も高いのは内陸部で22.1%となっている。

#### <重要度>



#### <復旧・復興の実感>





## ◆災害時にも使える信頼性の高い道路網の整備

### (1) 重要度

#### 「重要」が9割弱(85.7%)

○県全体では「重要である」が68.7%、「やや重要である」が17.0%となっており、「重要」(「重要である」+「やや重要である」)が85.7%となっている。

○地域別では「重要」(「重要である」+「やや重要である」)の割合が最も高いのが沿岸南部で90.6%となっている。

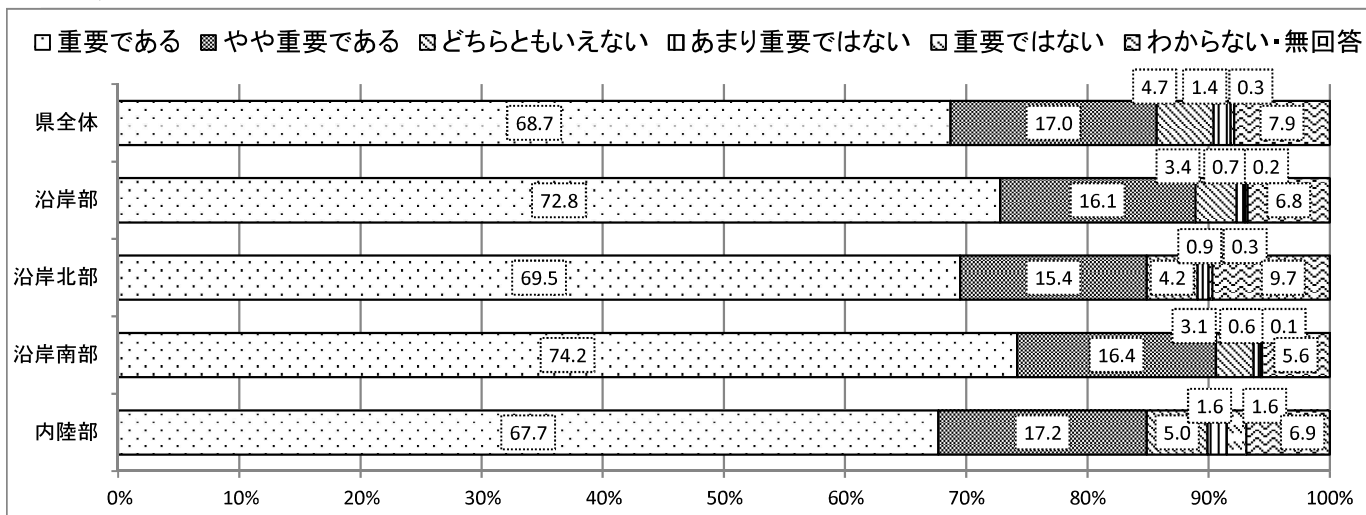
### (2) 復旧・復興の実感

#### 「進んでいる」が5割弱(45.2%)、「遅れている」が1割強(12.4%)

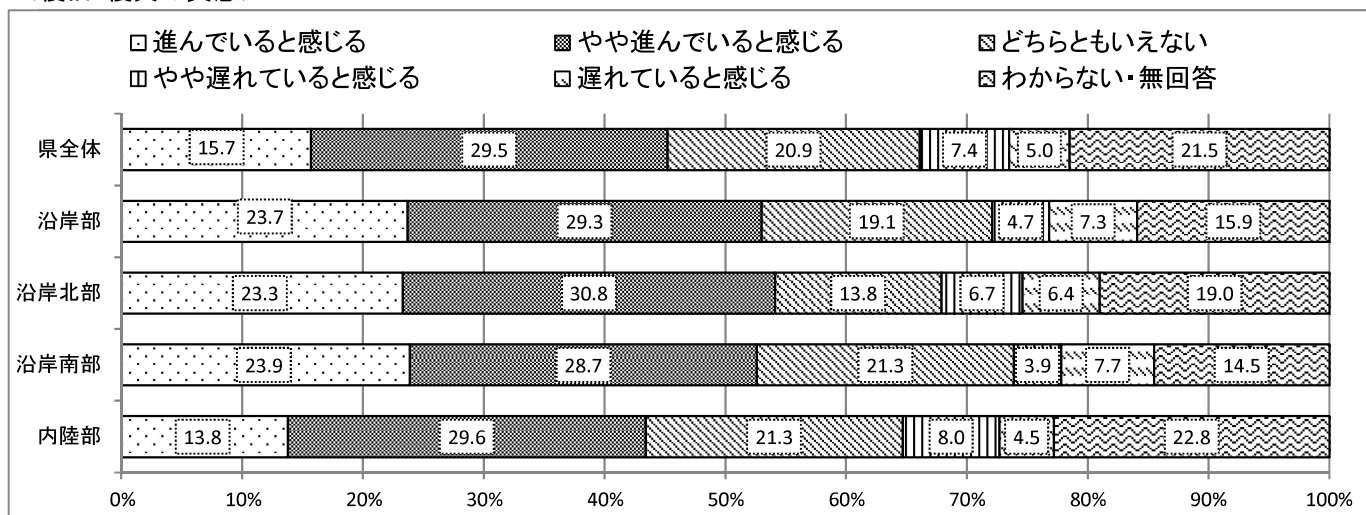
○県全体では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が45.2%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の12.4%を大きく上回っている。

○地域別では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が最も高いのが沿岸北部で54.1%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の割合が最も高いのも沿岸北部で13.1%となっている。

### <重要度>



### <復旧・復興の実感>





◆災害時における高齢者や障がい者を支援する体制づくり

(1) 重要度

「重要」が9割弱(85.8%)

○県全体では「重要である」が62.8%、「やや重要である」が23.0%となっており、「重要」(「重要である」+「やや重要である」)が85.8%となっている。

○地域別では「重要」(「重要である」+「やや重要である」)の割合が最も高いのが沿岸南部で87.1%となっている。

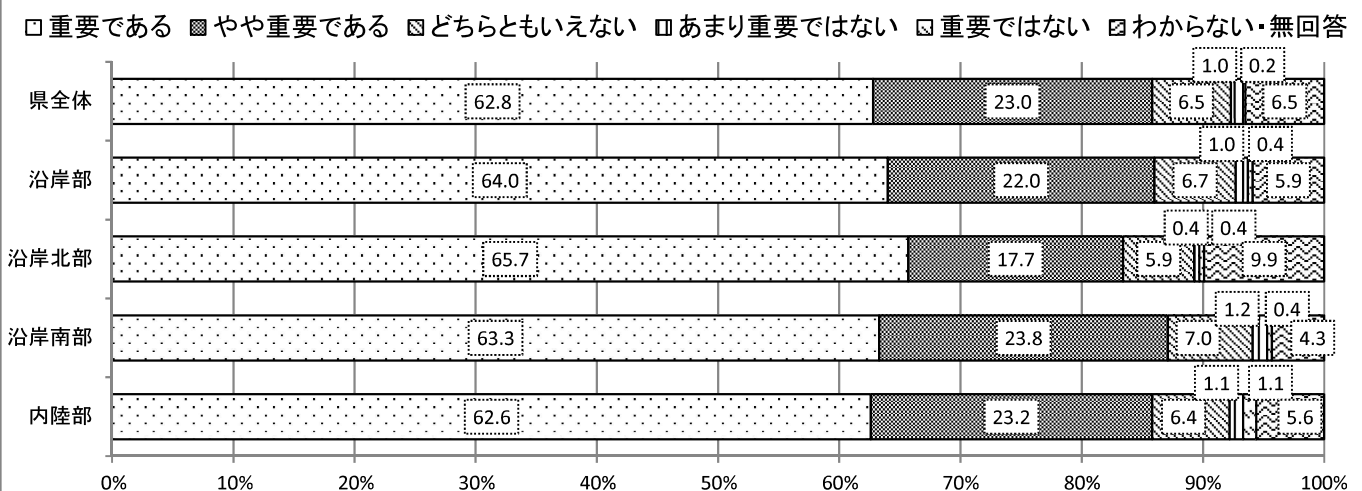
(2) 復旧・復興の実感

「進んでいる」がほぼ2割(19.7%)、「遅れている」がほぼ2割(20.2%)

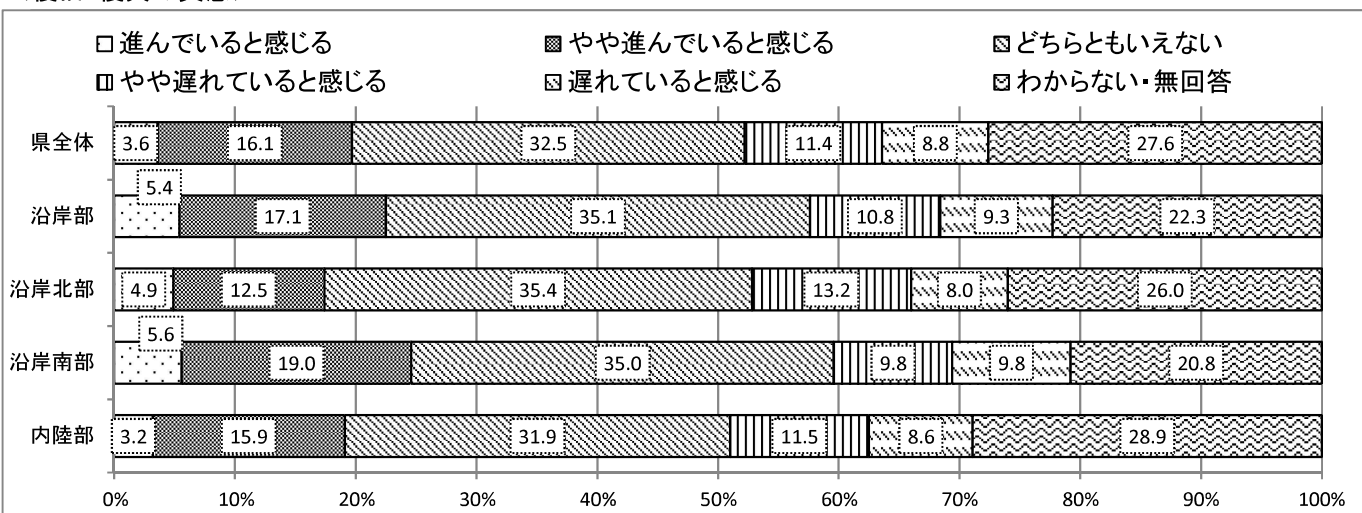
○県全体では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が19.7%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の20.2%をやや下回っている。

○地域別では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が最も高いのが沿岸南部で24.6%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の割合が最も高いのが沿岸北部で21.2%となっている。

<重要度>



<復旧・復興の実感>





## ◆被災した事業所の復興や新たな事業所の進出による雇用の場の確保

### (1) 重要度

#### 「重要」が9割弱(85.0%)

○県全体では「重要である」が64.7%、「やや重要である」が20.3%となっており、「重要」(「重要である」+「やや重要である」)が85.0%となっている。

○地域別では「重要」(「重要である」+「やや重要である」)の割合が最も高いのが内陸部で85.4%となっている。

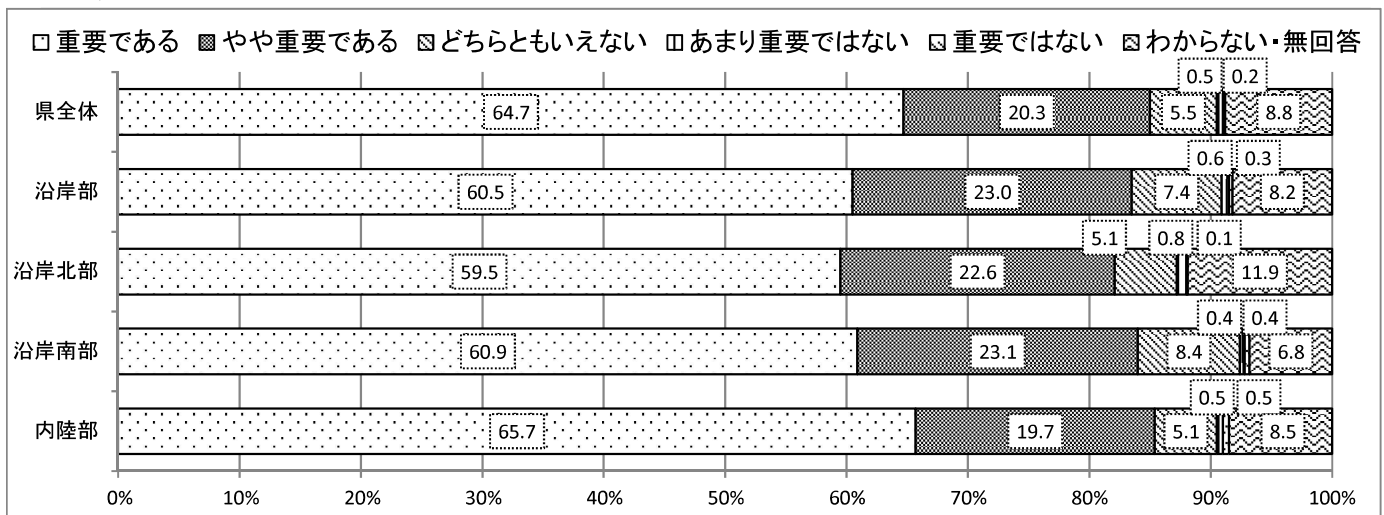
### (2) 復旧・復興の実感

#### 「進んでいる」が2割強(22.0%)、「遅れている」が2割弱(18.3%)

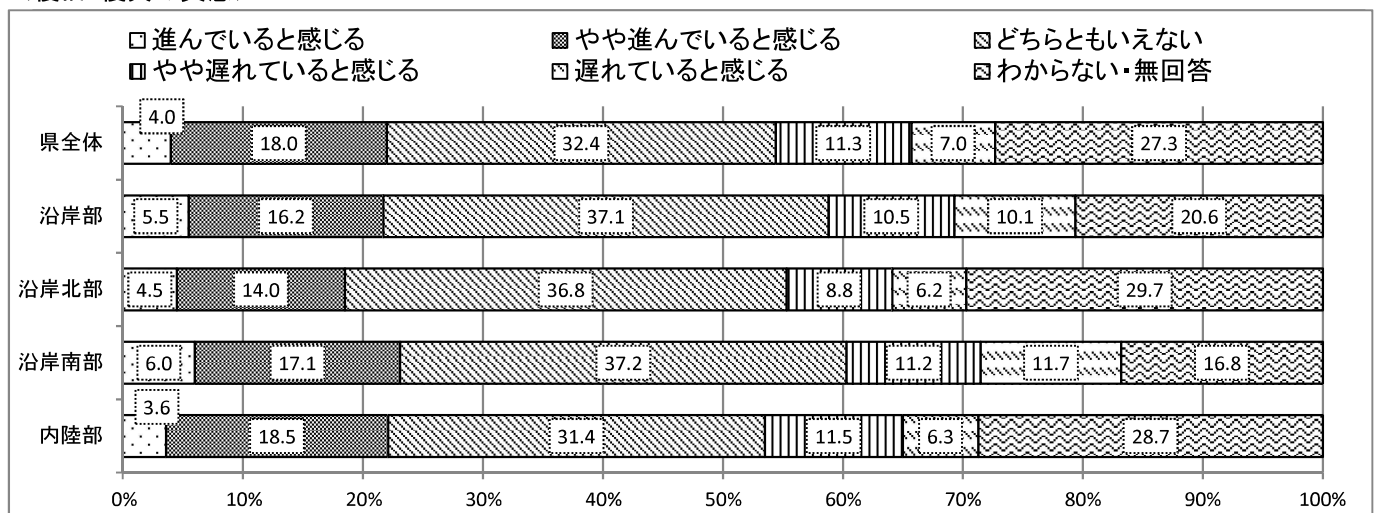
○県全体では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が22.0%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の18.3%を上回っている。

○地域別では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が最も高いのが沿岸南部で23.1%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の割合が最も高いのも沿岸南部で22.9%となっている。

### <重要度>



### <復旧・復興の実感>





## ◆被災地の健康づくりやこころのケアの推進

### (1) 重要度

#### 「重要」が8割強(82.5%)

○県全体では「重要である」が56.8%、「やや重要である」が25.7%となっており、「重要」(「重要である」+「やや重要である」)が82.5%となっている。

○地域別では「重要」(「重要である」+「やや重要である」)の割合が最も高いのが内陸部で83.7%となっている。

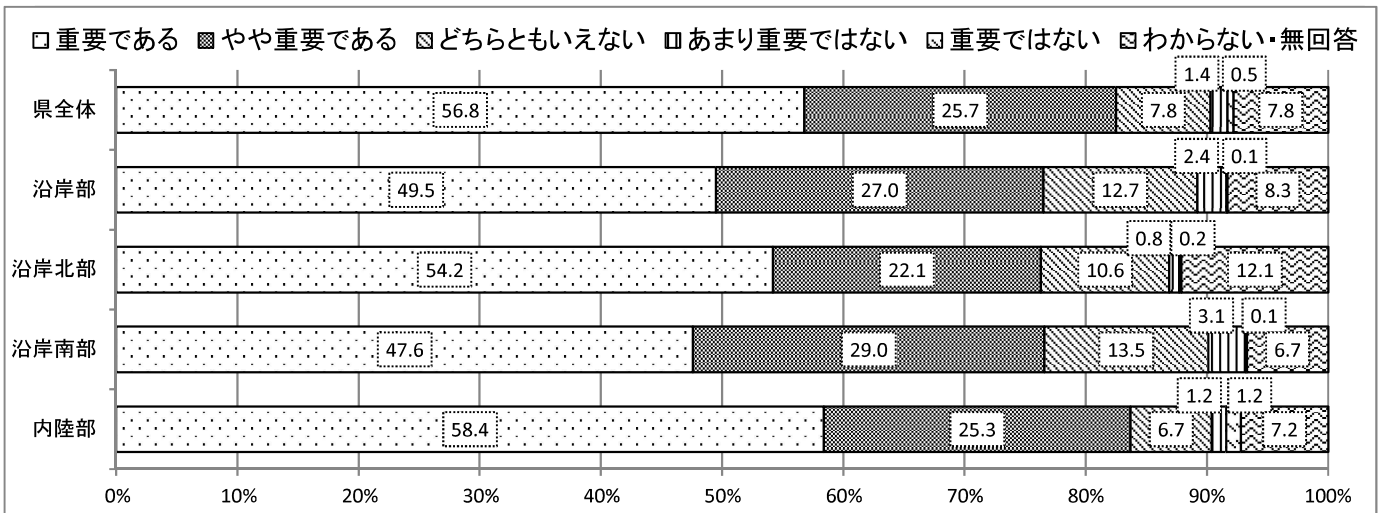
### (2) 復旧・復興の実感

#### 「進んでいる」が2割強(23.6%)、「遅れている」が1割強(11.2%)

○県全体では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が23.6%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の11.2%を上回っている。

○地域別では「進んでいる」(「進んでいると感じる」+「やや進んでいると感じる」)の割合が最も高いのが沿岸北部で29.9%となっており、「遅れている」(「やや遅れていると感じる」+「遅れていると感じる」)の割合が最も高いのが沿岸南部で11.8%となっている。

### <重要度>



### <復旧・復興の実感>

